

手順編

0. 施工前の準備	▶34
1. 排水ソケット・給水管・止水栓(床給水床排水)	▶36
2. ブラケット	▶37
3. 間口調整フィラー・サイドキャビネット・手洗器キャビネット	▶38
4. 止水栓	▶48
5. 紙巻器キャビネット	▶49
6. サイドキャビネット・間口調整フィラー・ACアダプター・センサー	▶50
7. 足元照明	▶56
8. カウンター	▶59
9. ビルトインリモコン	▶70
10. アクセントパネル(オプション)	▶71
11. 手洗器・水栓金具	▶76
12. フレキホース・コントローラー・電気温水器	▶81
13. 排水トラップ	▶85
14. 紙巻器	▶87
15. 試運転・確認	▶90
16. カバー(配管)	▶97
17. ラベル	▶98
18. シリコン系シール剤	▶99
19. ビルトインリモコンの組み合わせ設定	▶100
20. 照明付化粧鏡の動作確認	▶103

マーク表示について



寒冷地仕様の場合を示します。



電動ドライバー使用禁止です。
手締めしてください。



カットしてください。



穴を開けてください。
(例:φ35~40の場合)



測定してください。



下穴
下穴を開けてください。
(例:φ3の場合)



シール
シールテープを巻いてください。



接着剤
接着剤を塗布してください。



両面テープ
両面テープを張ってください。



脱脂
脱脂用アルコールで脱脂してください。



けがき



けがき

けがきを
してください。



水平確認



垂直確認

水平器で水平・垂直
確認してください。



塗布

塩ビ用接着剤を
塗ってください。

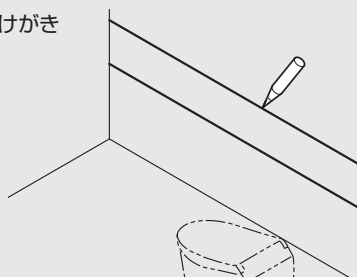
0. 施工前の準備

レイアウト図または以下の情報をもとに、設置位置の基準をご確認のうえ、けがいてください。

けがく際のご注意

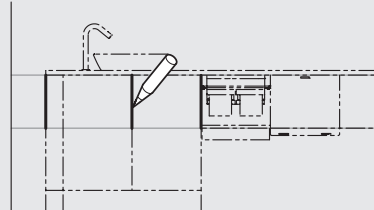
商品取付後に、けがき線が露出しないよう、ご注意ください。
また、鉛筆など後で消せるものでけがいてください。

1 高さ基準線のけがき



▶ P.34

2 キャビネット基準線のけがき



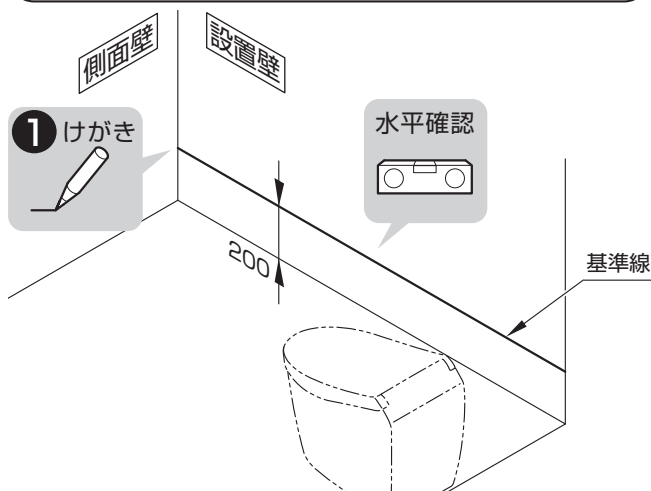
▶ P.35

1 高さ基準線のけがき

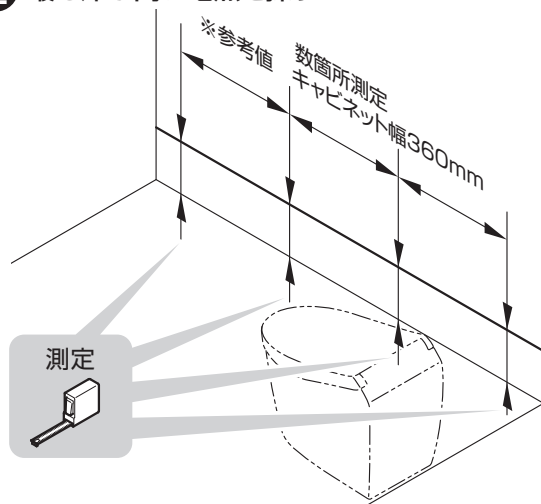
注意

必ず①②③を行うこと

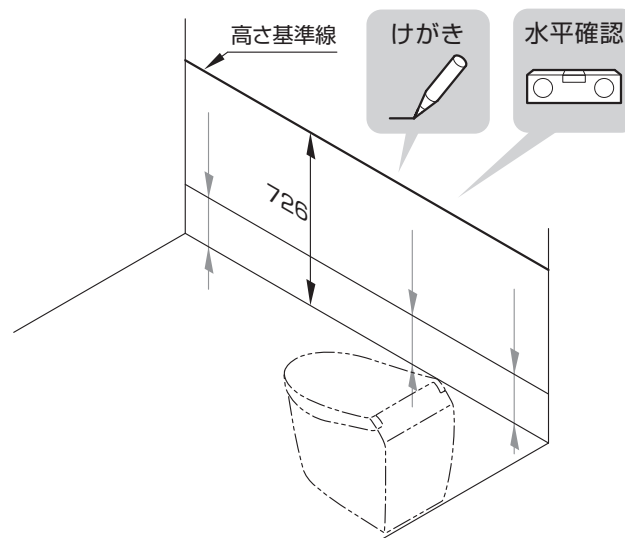
隣り合うキャビネットの扉に段差が発生するおそれがあります。



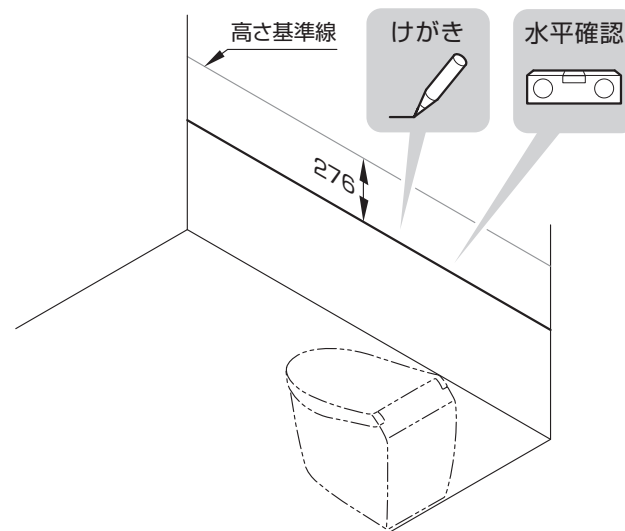
② 最も床が高い地点を探す



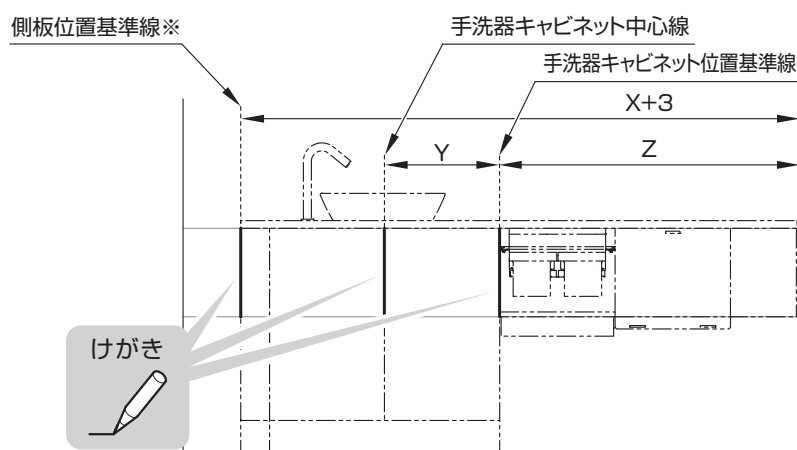
③ ②で探した最も床が高い地点で、床から726mmの位置で水平線をけがく



④ ③のけがき線から276mm下側にアングル上端となる水平線をけがく



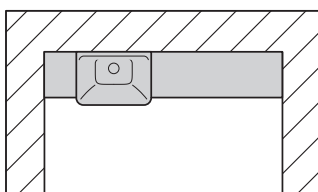
2 キャビネット基準線のけがき



※2方エプロンで間口調整フィラー(固定)がエプロン側につく場合のみ

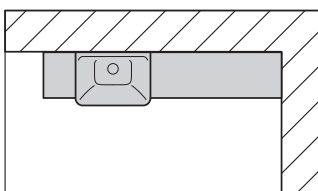
Mサイズの場合

【1方エプロン】



カウンター長さX	Z寸法	Y寸法
1225～1429	X-350	180
1430～1519	X-440	
1520～1609	X-530	
1610～1699	X-620	
1700～1789	X-710	
1790～1879	X-800	
1880～1940	X-890	

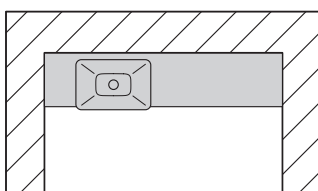
【2方エプロン】



カウンター長さX	Z寸法	Y寸法
1200～1429	X-357	180
1430～1519	X-447	
1520～1609	X-537	
1610～1699	X-627	
1700～1789	X-717	
1790～1879	X-807	
1880～1915	X-897	

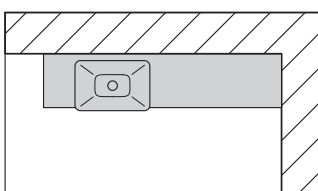
Lサイズの場合

【1方エプロン】



カウンター長さX	Z寸法	Y寸法
1585～1699	X-708	359
1700～1789	X-798	
1790～1879	X-888	
1880～1940	X-978	

【2方エプロン】



カウンター長さX	Z寸法	Y寸法
1560～1699	X-715	359
1700～1789	X-805	
1790～1879	X-895	
1880～1915	X-985	

1

1.排水ソケット・給水管・止水栓(床給水床排水)

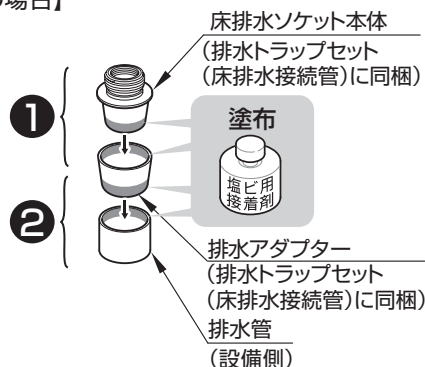
手洗器なしの場合は
P.37へ

1 床排水ソケット本体の取り付け

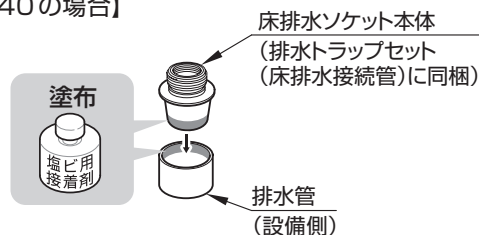
※壁排水の場合は13. 排水トラップ(P.85)で取り付けます。

ベッセルタイプ(角形)、ポウルー体タイプの場合

【VU40の場合】



【VP40の場合】



2 給水管・止水栓の取り付け

ハンドル式水栓の場合

※その他タイプの場合は4. 止水栓(P.48)で取り付けます。

床給水の場合

1 給水管内を清掃する

取り付ける前に必ず給水管内のゴミ、砂などを完全に洗い流す。

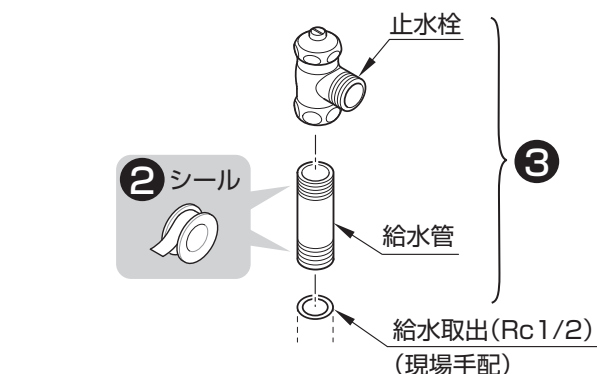
※止水栓は必ず商品同梱の専用止水栓を取り付けてください。

! 注意



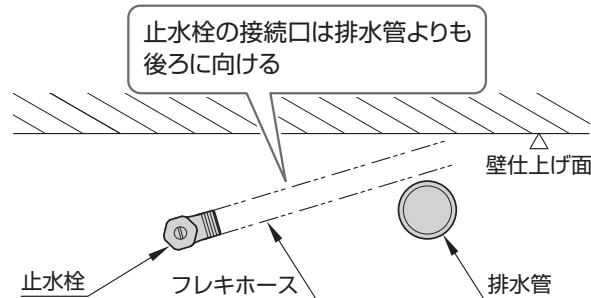
シールテープを必ず巻くこと

水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

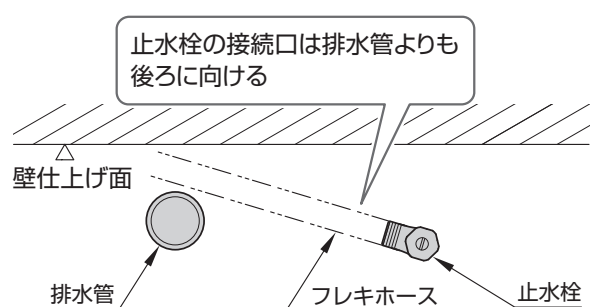


止水栓取付方向

【左勝手】



【右勝手】



2. ブラケット

1 ブラケットの取り付け

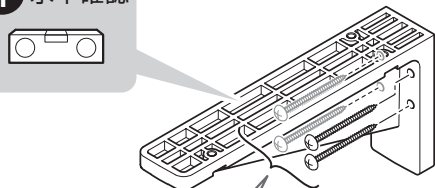
※後方にサイドキャビネット・間口調整フィラーが付く場合はブラケットの取り付けは不要です。

※残りのブラケットは、カウンター設置直前に取り付けてください(P.60、64、67参照)。

クリスタルカウンター以外の場合

1 水平確認

※図はLサイズの場合

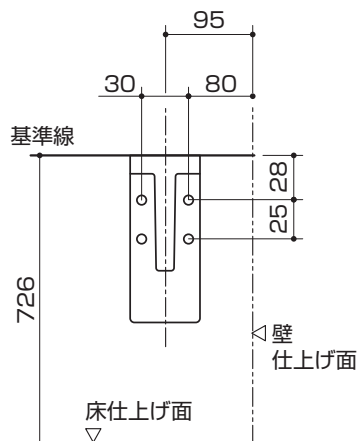


2 けがき → 下穴



3

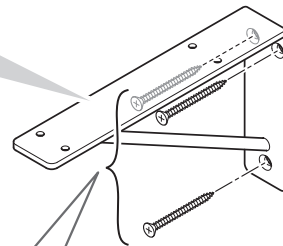
十字穴付
トラスタッピンねじ
(5×50) (4本)



クリスタルカウンターの場合

1 水平確認

※図はLサイズの場合



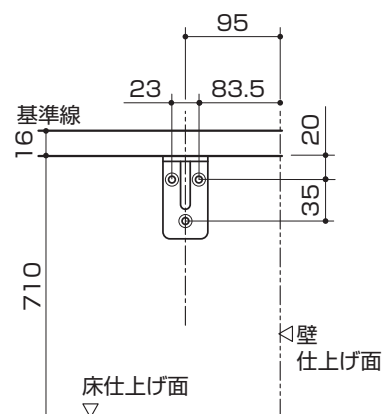
2 けがき → 下穴



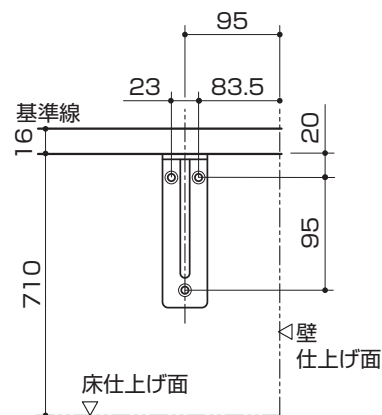
3

十字穴付
皿タッピンねじ
(5×50) (3本)

【Mサイズ】



【Lサイズ】

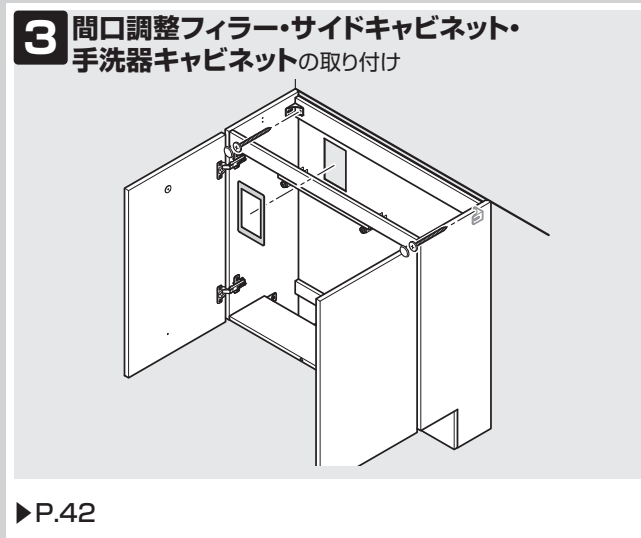
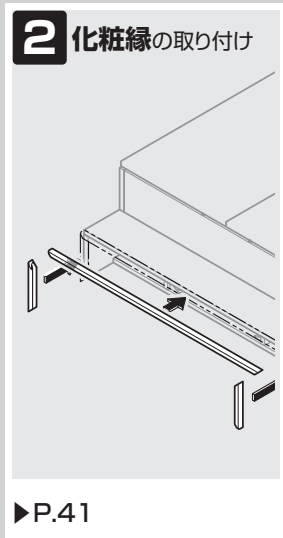
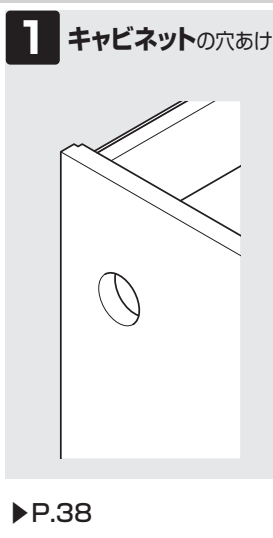


3. 間口調整フィラー・サイドキャビネット・手洗器キャビネット

※キャビネット表面色がルフレスノーホワイト、ルフレソルベージュ、ルフレダークグレーの場合は、側板と紙巻器裏の背板の養生フィルムを施工前にはがすこと

※幅木と商品が干渉する場合は、キャビネットまたは幅木をカットのこと

側面壁に商品を設置する場合はキャビネットではなく、必ず幅木をカットのこと(情報編P.22を参照)

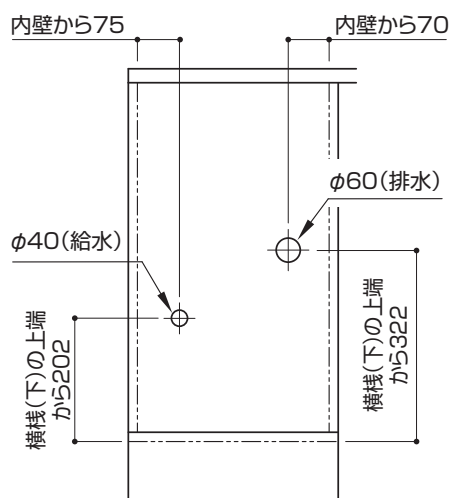


1 キャビネットの穴あけ

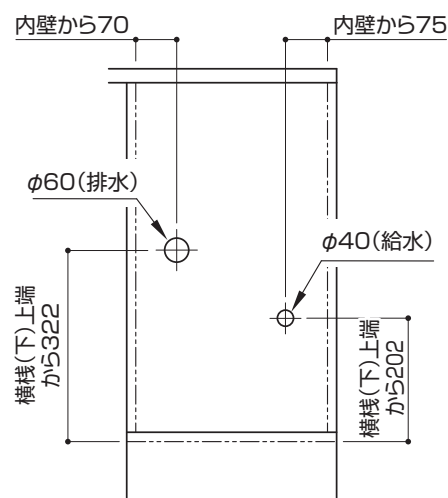
1 壁給排水用の穴あけ

Mサイズ

【左勝手】



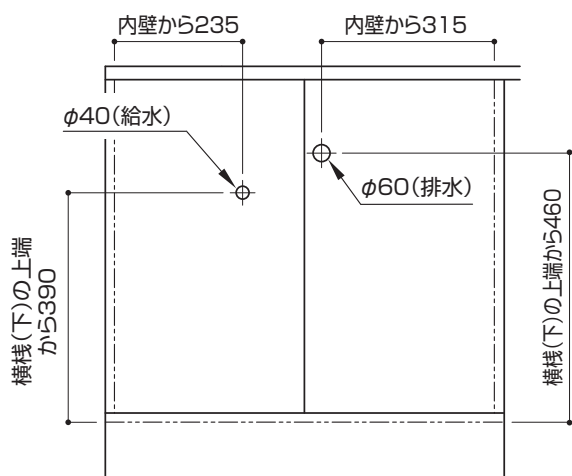
【右勝手】



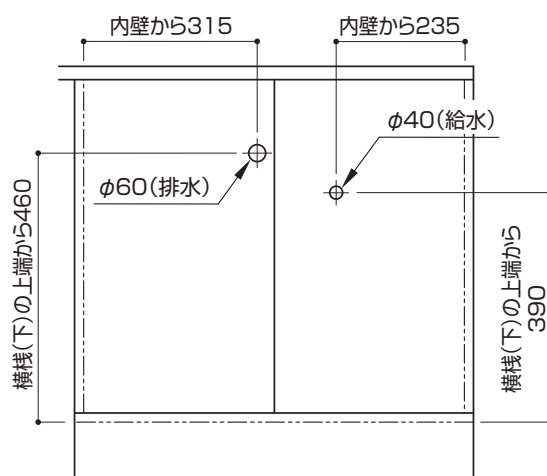
Lサイズ

ベッセルタイプ（丸形）の場合

【左勝手】

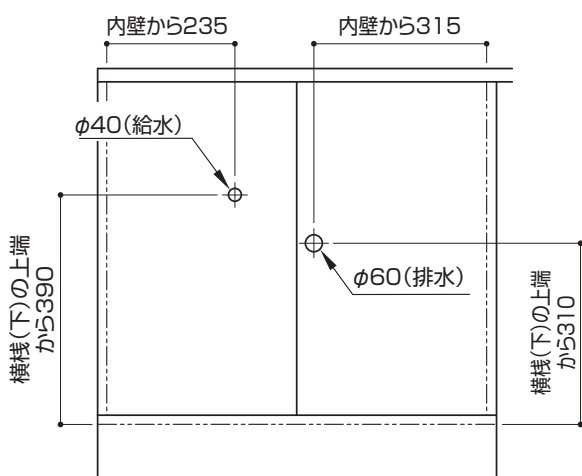


【右勝手】

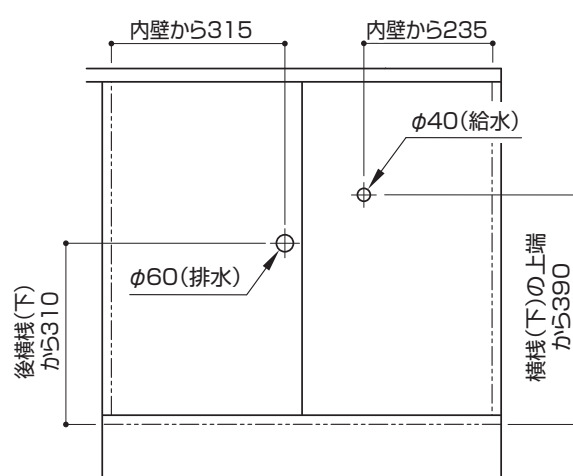


ベッセルタイプ（角形）の場合

【左勝手】

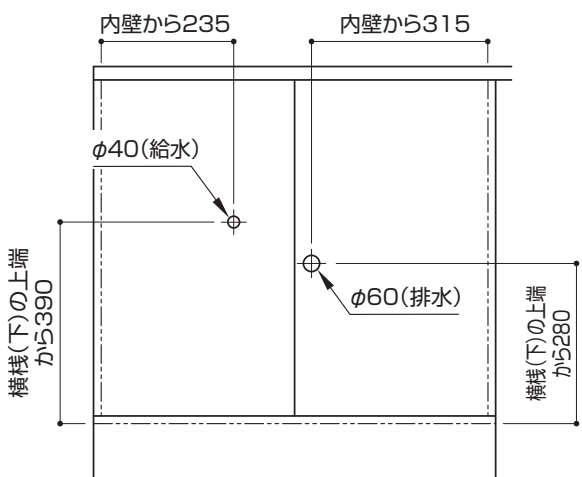


【右勝手】

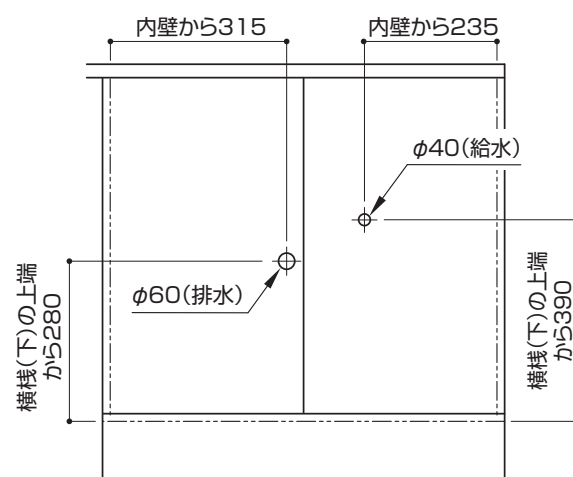


ボウル一体タイプの場合

【左勝手】

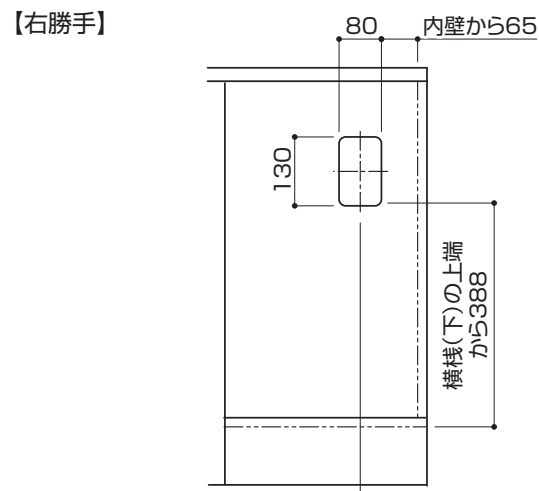
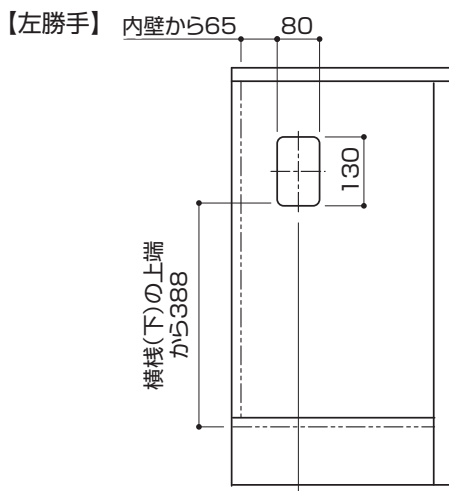


【右勝手】

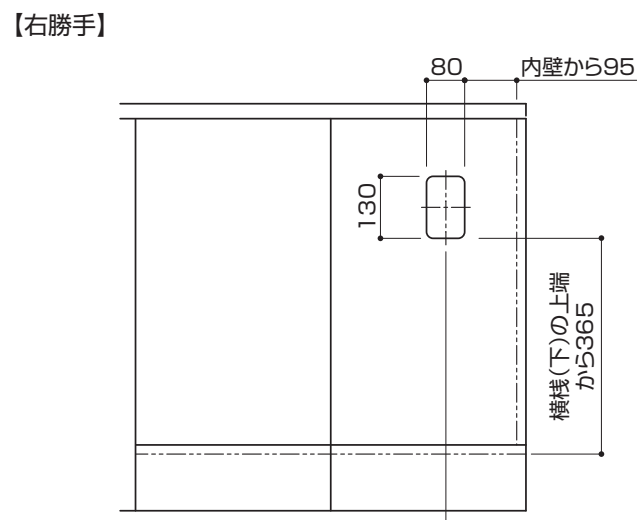
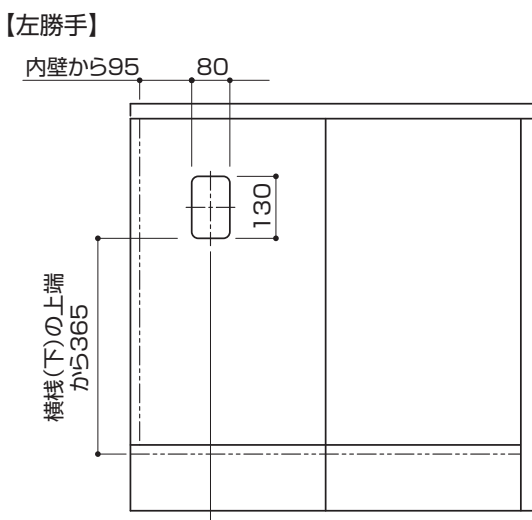


② コンセント用の穴あけ

Mサイズ



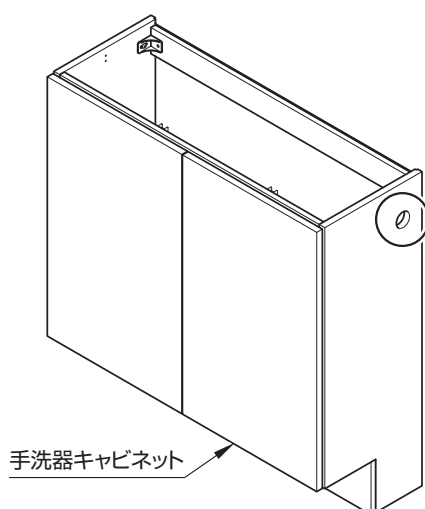
Lサイズ



ビルトインリモコンありの場合

③ ビルトインリモコン電源コード用の穴あけ ※図はLサイズの場合

【左勝手】



③-①
下穴



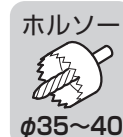
キャビネット背面

キャビネット上端

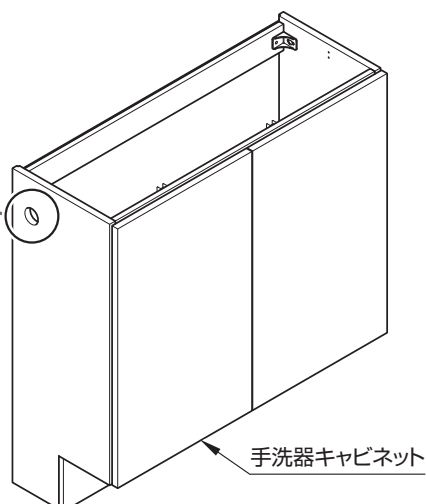
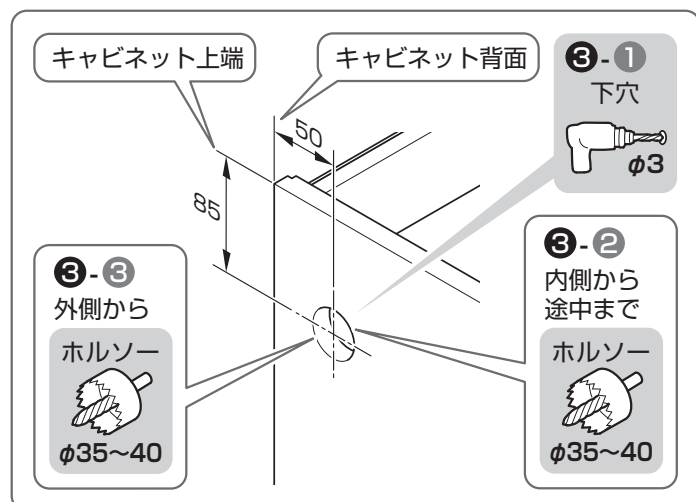
③-②
内側から
途中まで



③-③
外側から



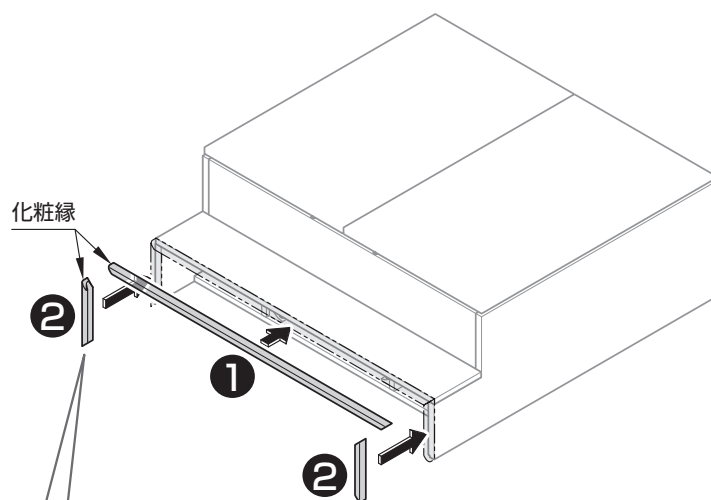
【右勝手】



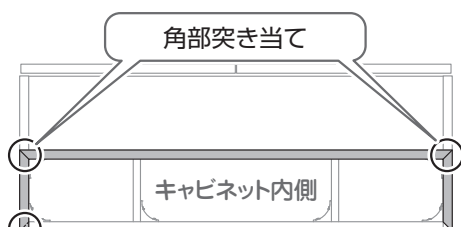
2 化粧縁の取り付け

手洗器キャビネットまたはサイドキャビネットまたは間口調整フィラー(収納)が付く場合

※図は手洗器キャビネット(Lサイズ)の場合
化粧縁裏の剥離紙をはがし、①⇒②の順に張り付ける



※張り付けの目安



Lサイズの場合は、キャビネット後方から飛び出した分をカットして張り付けてください

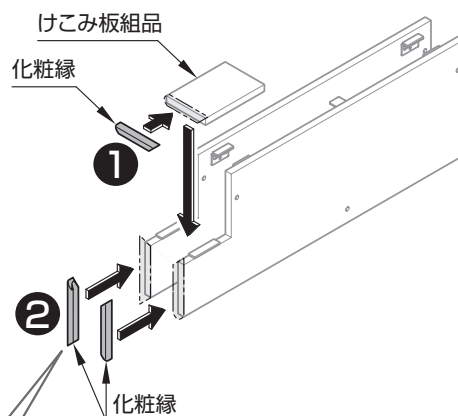
注意

商品表面から飛び出しなきこと
意匠悪化・飛び出し部によるけがにつながります。

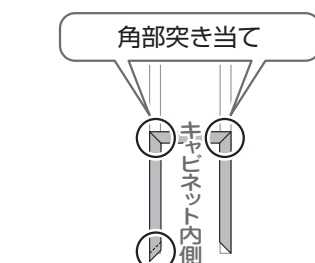
必ず守る

間口調整フィラー(固定)が付く場合

※図はLサイズの場合
化粧縁裏の剥離紙をはがし、①⇒②の順に張り付ける



※張り付けの目安



Lサイズの場合は、キャビネット後方から飛び出した分をカットして張り付けてください

注意

商品表面から飛び出しなきこと
意匠悪化・飛び出し部によるけがにつながります。

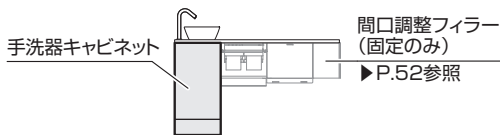
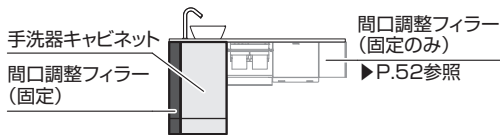
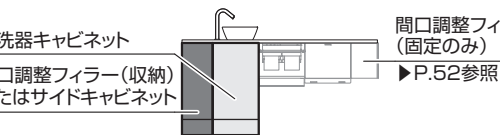
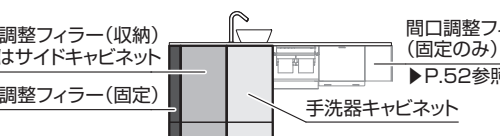
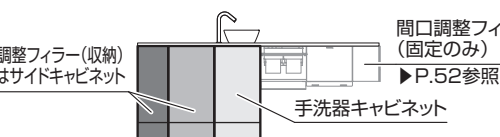
必ず守る

3 間口調整フィラー・サイドキャビネット・手洗器キャビネットの取り付け

キャビネットの組み合わせと、施工順序に従って施工してください。

※キャビネットの組み合わせで手順が異なります。

	施工内容
ア	間口調整フィラー(固定)の取り付け 側板組品(壁側)の取り付け～側板組品(キャビネット側)の取り付け
イ	キャビネット同士の連結 間口調整フィラー(収納)またはサイドキャビネット
ウ	キャビネット類の取り付け 手洗器キャビネット
エ	キャビネット類の取り付け 手洗器キャビネット+間口調整フィラー(固定)
オ	連結したキャビネットの取り付け 手洗器キャビネット+間口調整フィラー(収納)またはサイドキャビネット
カ	壁固定したキャビネットとの連結 手洗器キャビネット+間口調整フィラー(収納)またはサイドキャビネット
キ	前板引掛け金具の取り付け 間口調整フィラー(固定)
ク	前板組品・けこみ板組品の取り付け 間口調整フィラー(固定)

キャビネットの組み合わせ		施工手順				
		1	2	3	4	5
側面設置	1 	ウ				
	2 	ア	エ	カ	キ	
	3 	イ	オ			
	4 	ア	イ	エ	カ	キ
	5 	イ	イ	オ		

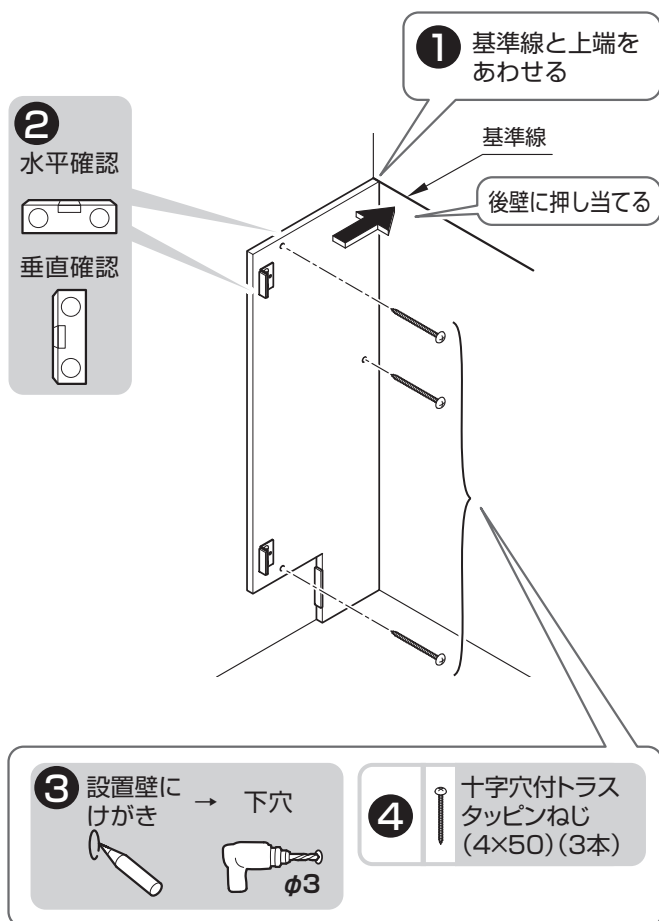
間口調整フィラー(固定)が付く場合

ア

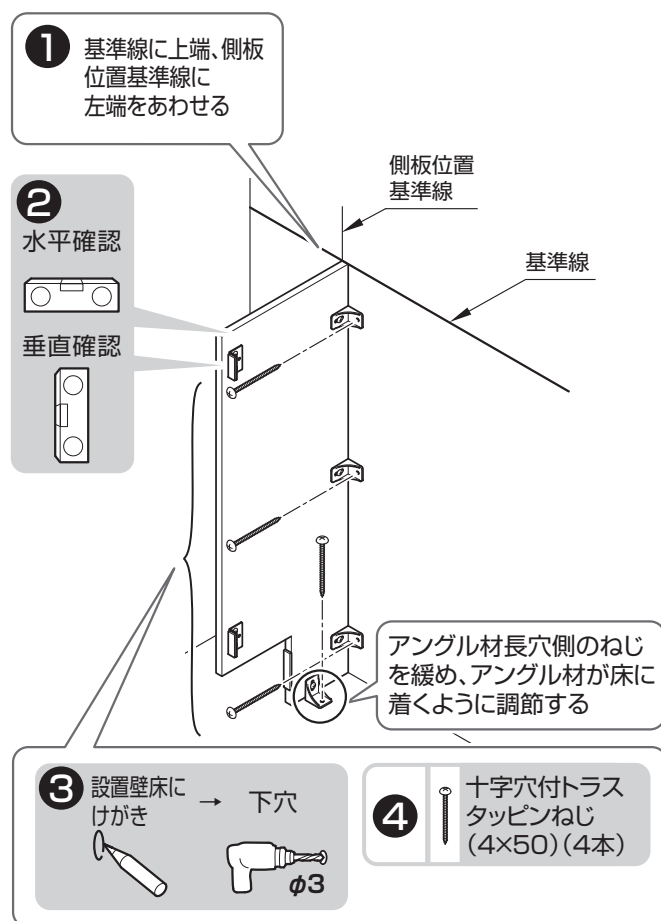
間口調整フィラー(固定)の取り付け 側板組品(壁側)の取り付け～側板組品(キャビネット側)の取り付け

※図はLサイズの場合

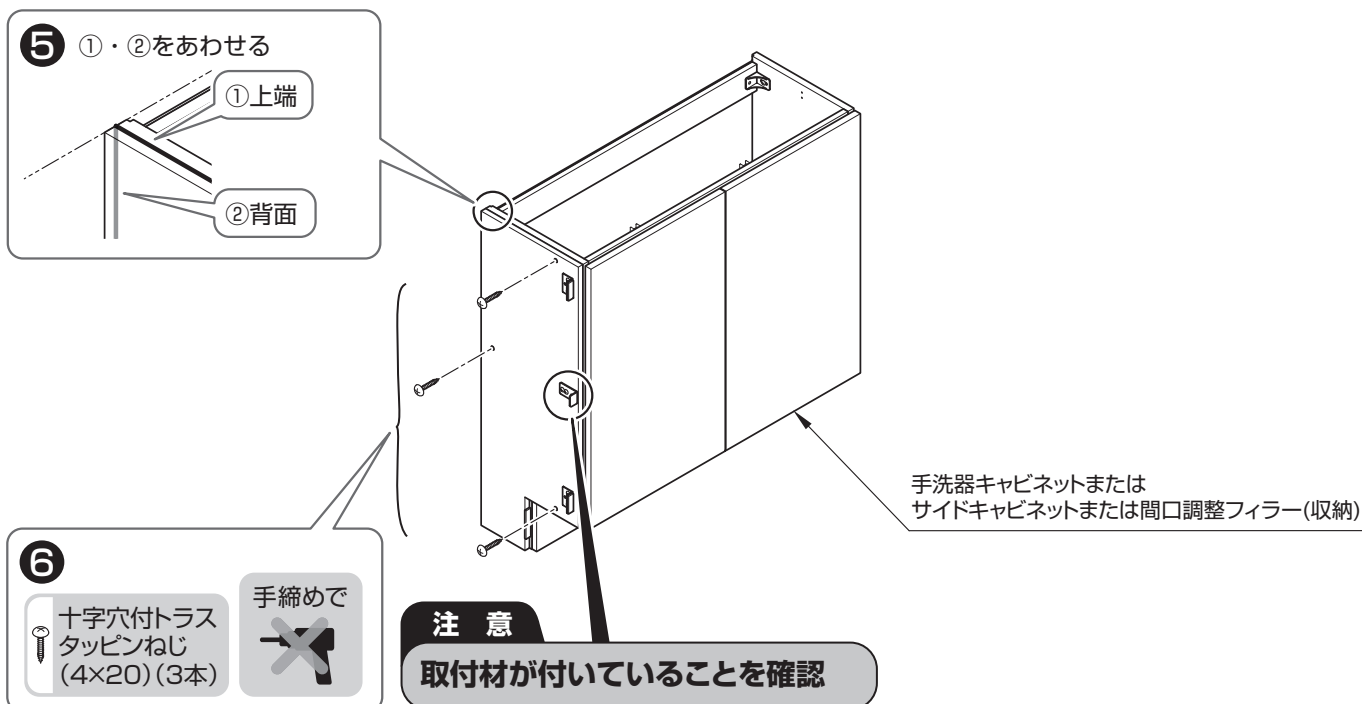
1方エプロンの場合



2方エプロンの場合



※図はLサイズの場合



3

間口調整フィラー・サイドキャビネット・手洗器キャビネット

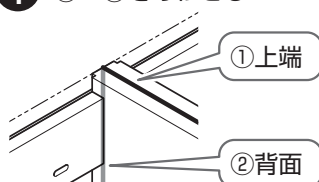
間口調整フィラー(収納)またはサイドキャビネットが付く場合

イ

キャビネット同士の連結

※図はLサイズの場合

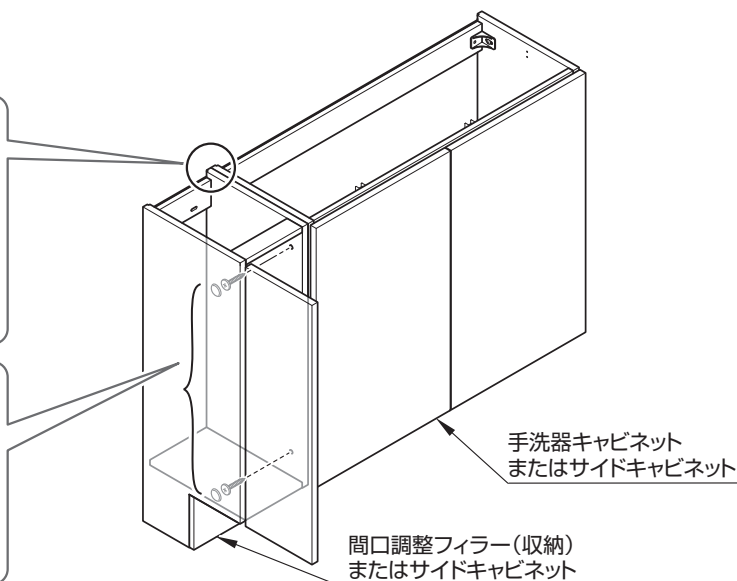
① ①・②をあわせる



②

十字穴付
低頭タッピンねじ
(4.5×25)(2本)
キャップ付

手締めで



手洗器キャビネットが付く場合

ウ

キャビネット類の取り付け

※図はLサイズの場合

1方エブロンの場合

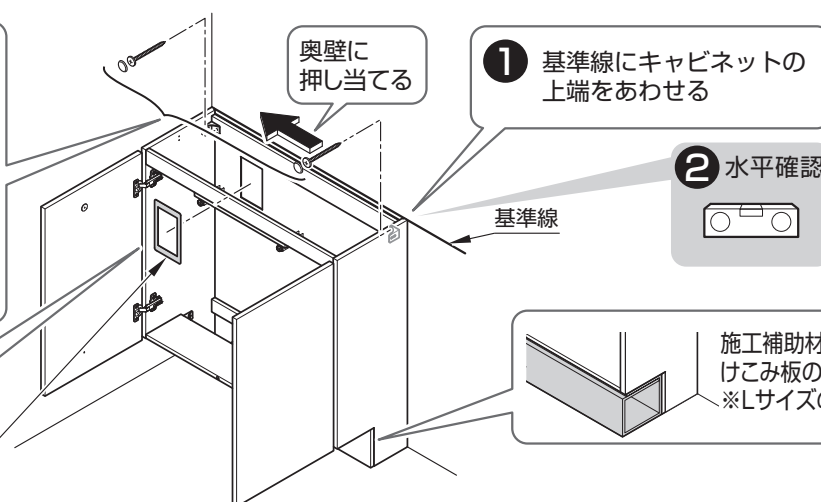
③ 設置壁に
けがき → 下穴

φ3

④ 十字穴付低頭タッピンねじ
(4.5×50)(2本)
キャップ付

⑤ カバー (コンセント) を
張り付ける

カバー(コンセント)



施工補助材(段ボール)を
けこみ板の前にあてがう
※Lサイズのみ

2方エブロンの場合

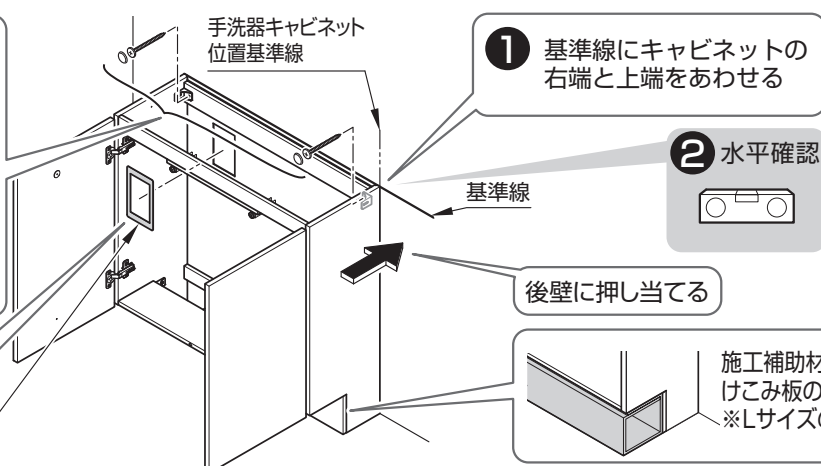
③ 設置壁に
けがき → 下穴

φ3

④ 十字穴付低頭タッピンねじ
(4.5×50)(2本)
キャップ付

⑤ カバー (コンセント) を
張り付ける

カバー(コンセント)



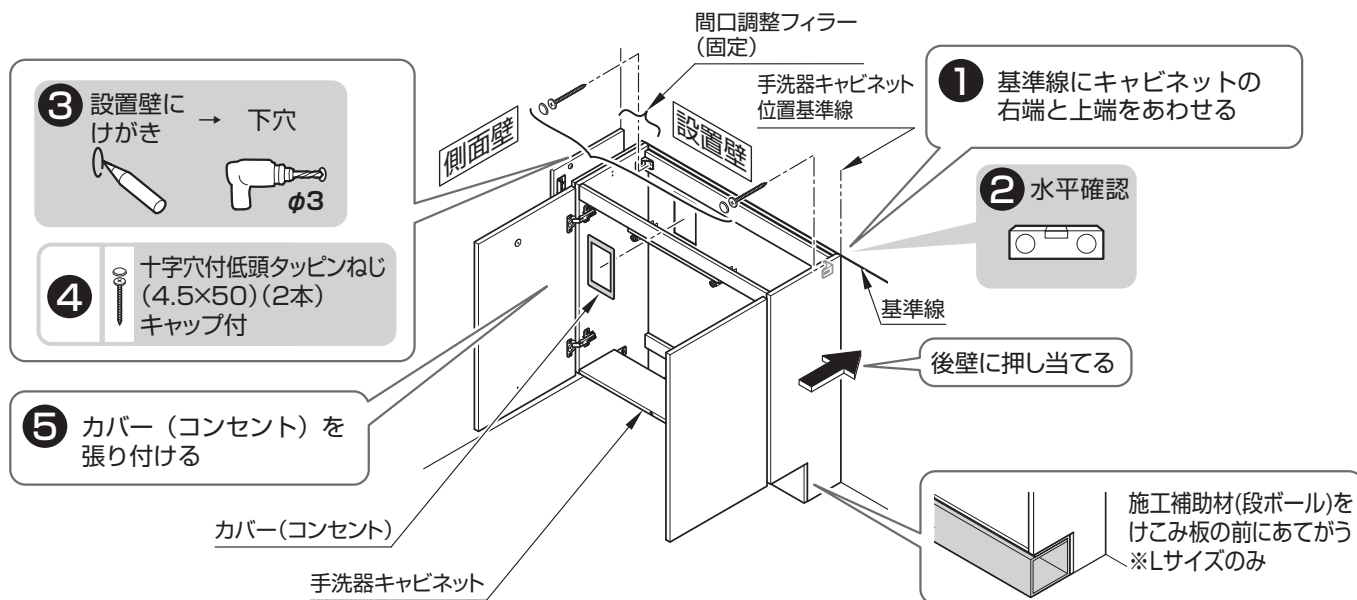
施工補助材(段ボール)を
けこみ板の前にあてがう
※Lサイズのみ

間口調整フィラー(固定)が付く場合

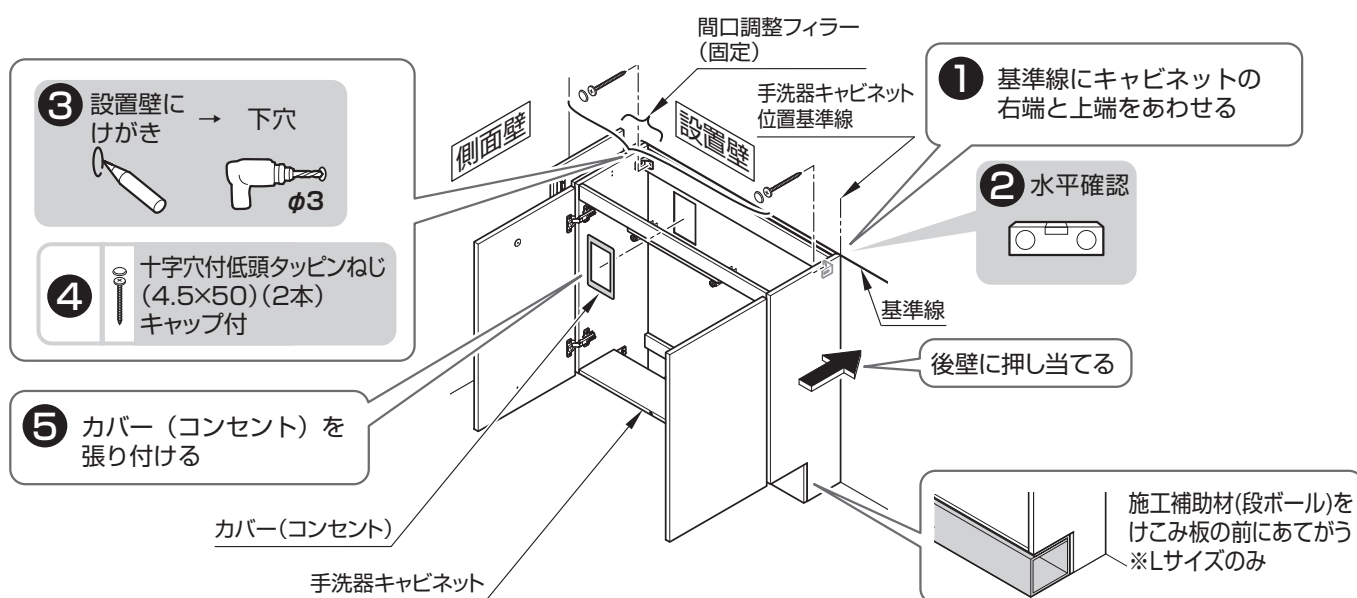
工 キャビネット類の取り付け

※図はLサイズの場合

1方エプロンの場合



2方エプロンの場合



MEMO

3

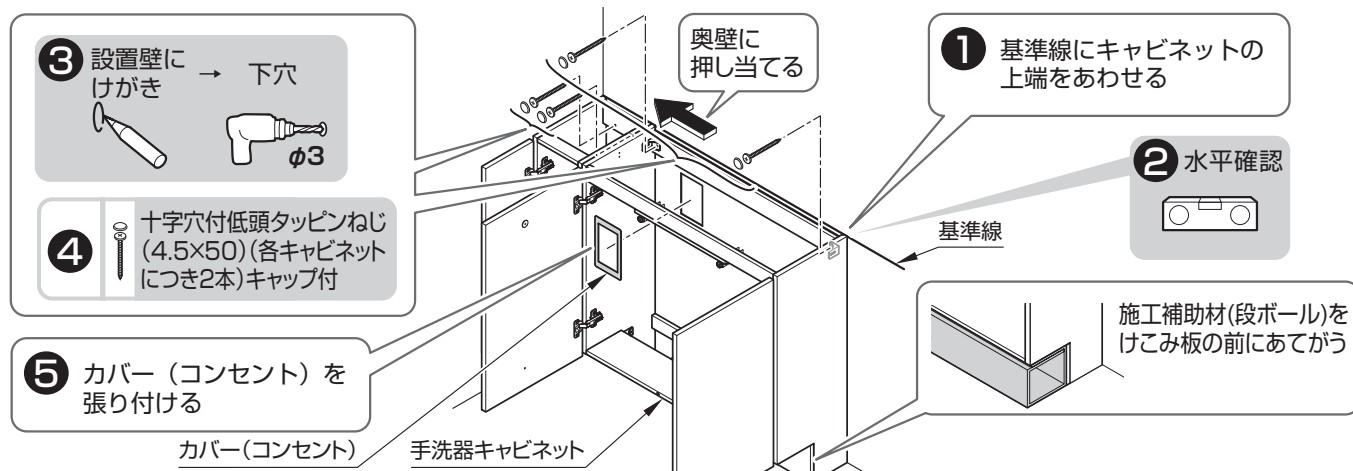
間口調整フィラー・サイドキャビネット・手洗器キャビネット

手洗器キャビネット+間口調整フィラー(収納)またはサイドキャビネットが付く場合

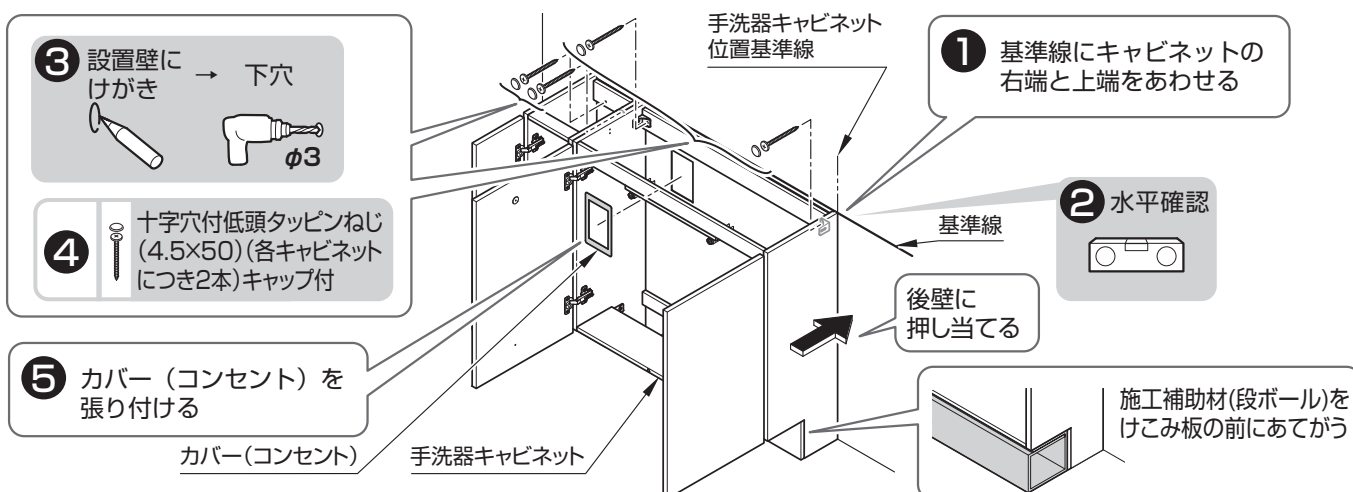
オ 連結したキャビネットの取り付け

※図はLサイズの場合

1方エブロンの場合



2方エブロンの場合



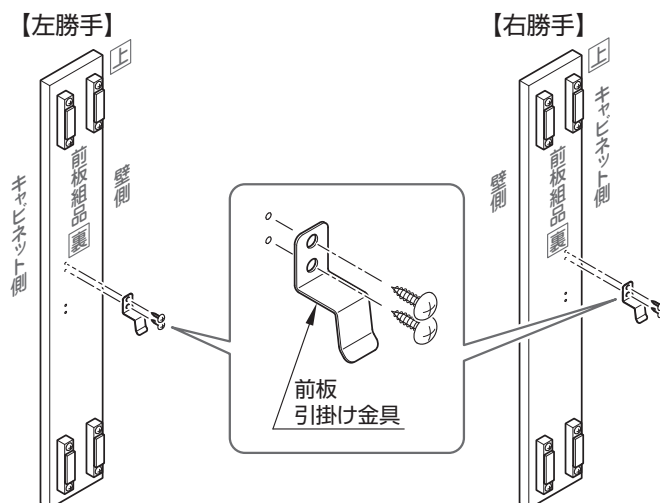
MEMO

間口調整フィラー(固定)が付く場合

力 前板引掛け金具の取り付け

十字穴付トラスタッピンねじ
(4×12) (2本)

手締めで



キ 前板組品・けこみ板組品の取り付け

※図はLサイズの場合

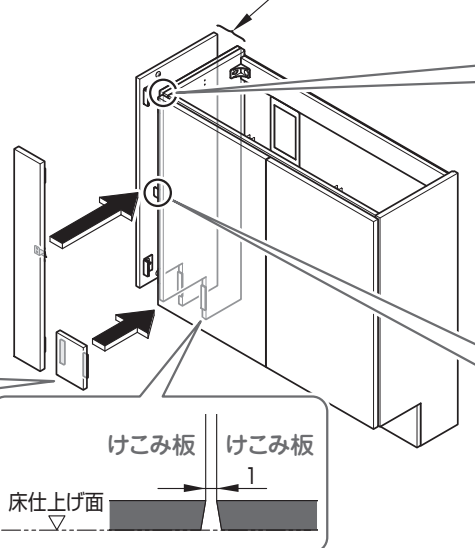
注意



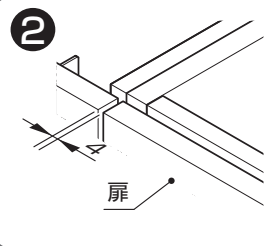
前板の高さを必ずそろえる
扉のチリがあわない原因となります。

必ず守る

間口調整フィラー(固定)

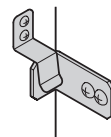


2



1

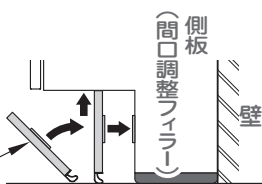
前板組品を引っ掛け、
高さを調整する



3

隣のけこみ板と
高さをあわせて
取り付ける

けこみ板組品



MEMO

3

間口調整フィラー・サイドキャビネット・手洗器キャビネット

4. 止水栓

手洗器なしの場合はP.49へ

1 止水栓の取り付け

※図はベッセルタイプ(角形)、ボウル一体タイプの場合

① 給水管内を清掃する

取り付ける前に必ず給水管内のゴミ、砂などを完全に洗い流す。

※止水栓は必ず商品同梱の専用止水栓を取り付けてください。

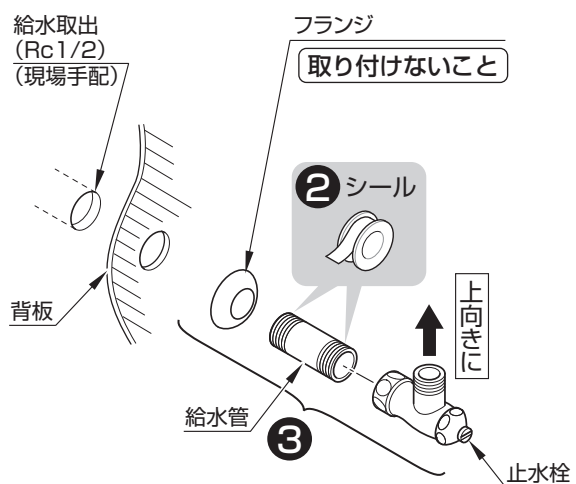
⚠ 注意



シールテープを必ず巻くこと
水漏れして家財などをぬらす財産損害発生
の原因となります。

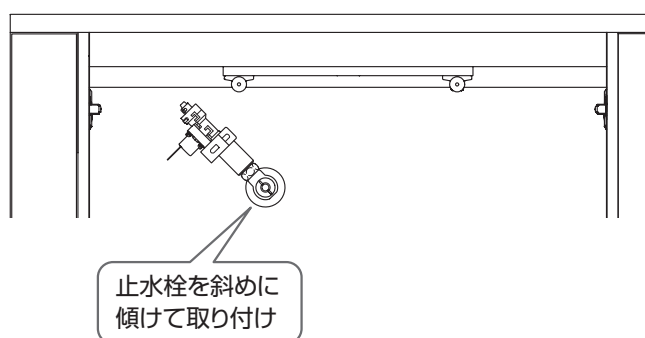
壁給水の場合

ハンドル式水栓の場合

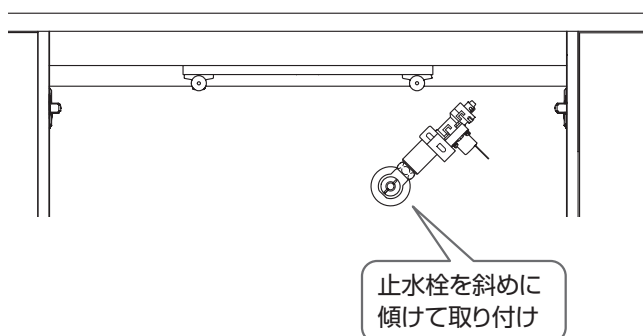


自動水栓の場合(Lサイズのみ)

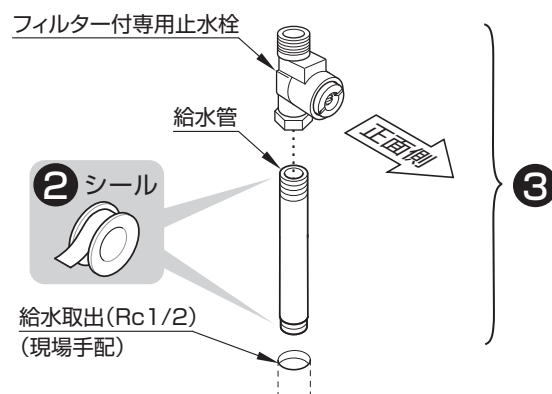
【左勝手】



【右勝手】



床給水(自動水栓)の場合



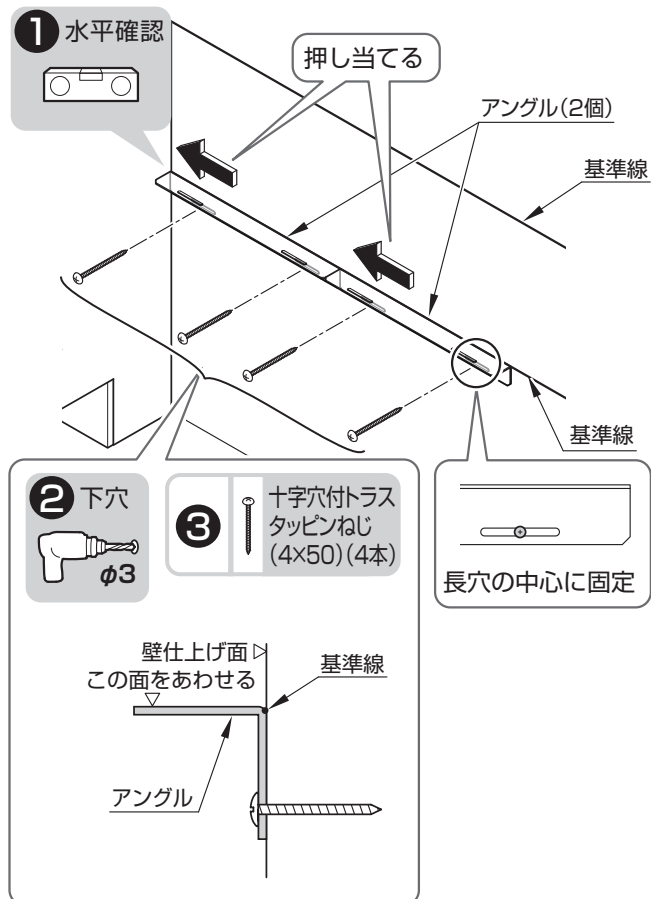
5. 紙巻器キャビネット

紙巻器キャビネットなしの場合はP.59へ

1 アングルの取り付け

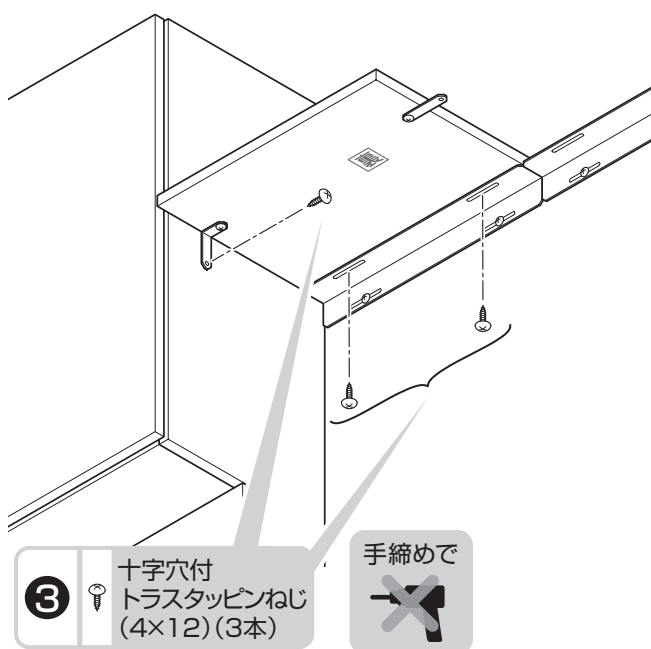
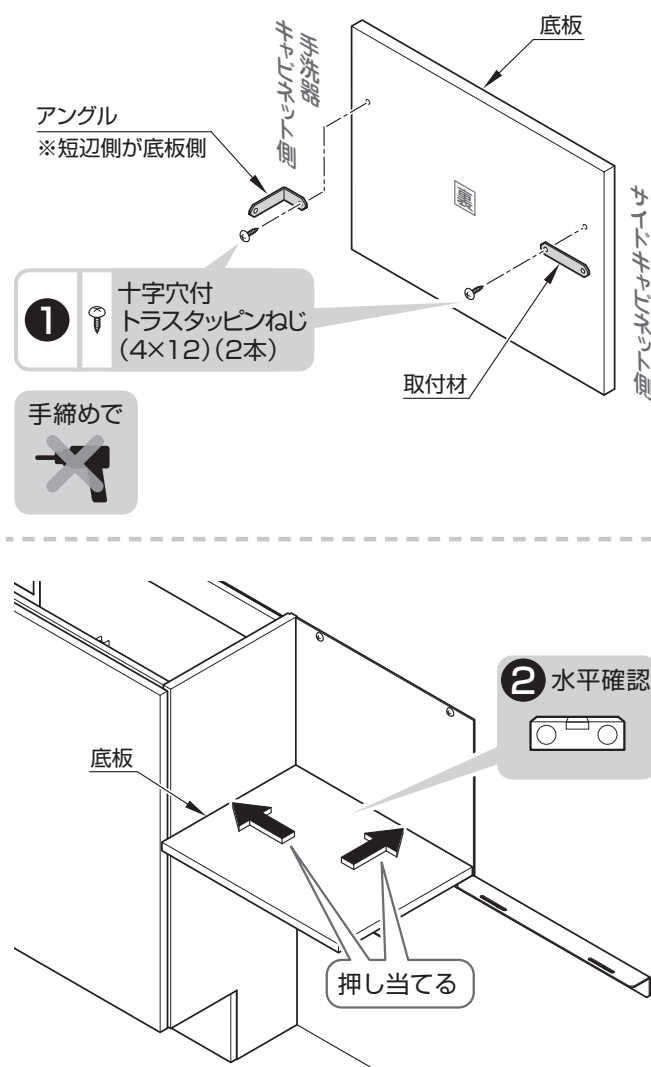
※図はLサイズの場合

紙巻器キャビネット用、サイドキャビネット用のアングル取り付け
※アングルは紙巻器キャビネット、サイドキャビネット内に同梱されています。



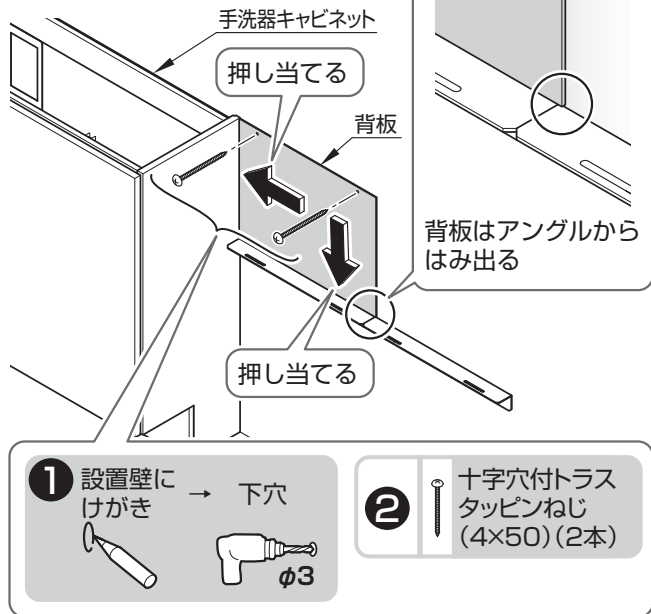
3 底板の取り付け

※図はLサイズの場合



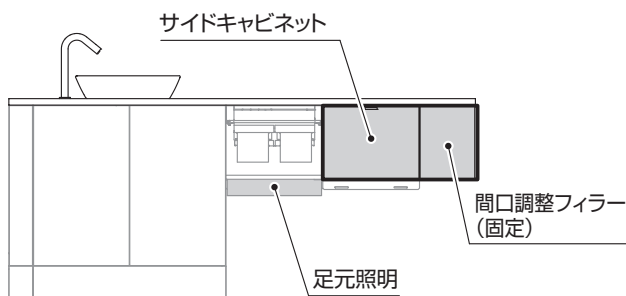
2 背板の取り付け

※図はLサイズの場合

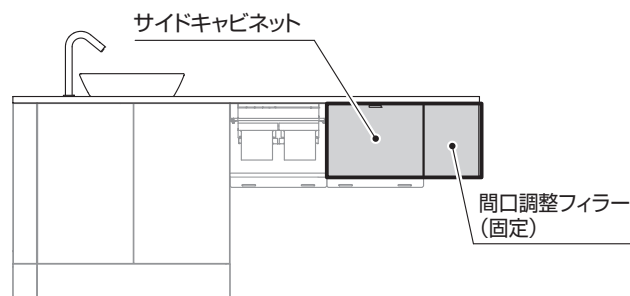


6. サイドキャビネット・間口調整フィラー・ACアダプター・センサー

足元照明ありの場合

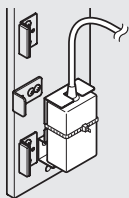


足元照明なしの場合



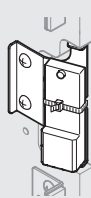
足元照明ありの場合

1 ACアダプターの取り付け



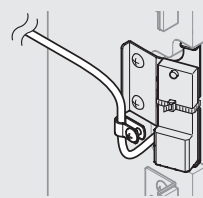
▶ P.51

2 センサーの取り付け



▶ P.51

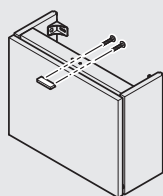
3 中継ハーネスの取り付け



▶ P.52

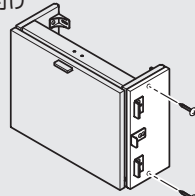
足元照明あり／なし共通

4 取っ手の取り付け



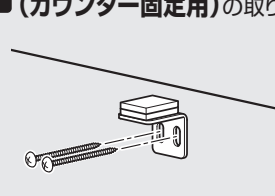
▶ P.52

5 側板組品(キャビネット側)の取り付け



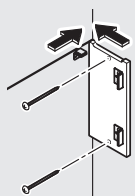
▶ P.52

6 支持アングルセット(カウンター固定用)の取り付け



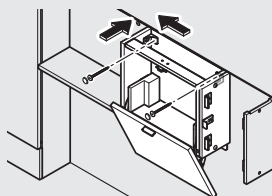
▶ P.53

7 側板組品(壁側)の取り付け



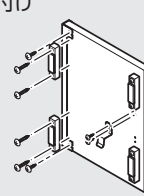
▶ P.53

8 サイドキャビネットの取り付け



▶ P.54

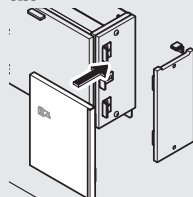
9 前板組品のカット～部品の取り付け



▶ P.54

足元照明なしの場合

10 前板組品の取り付け

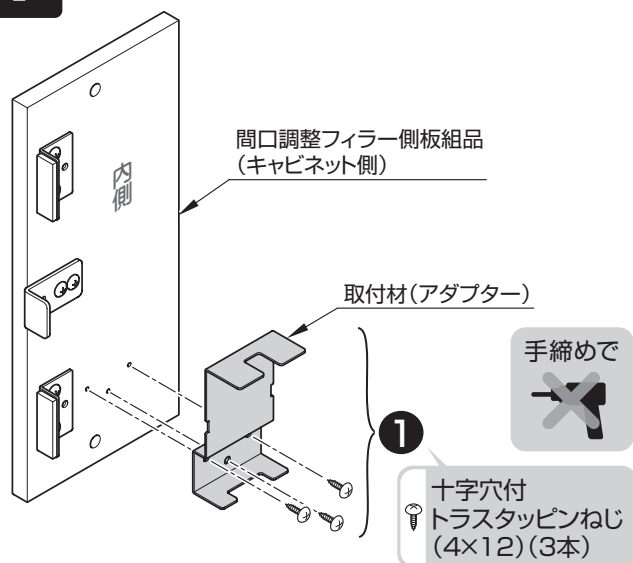


▶ P.55

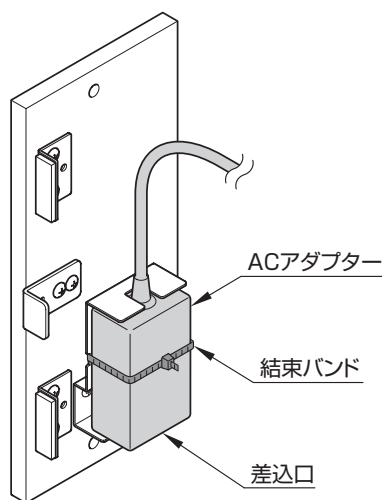
足元照明ありの場合

※図はMサイズの場合

1 ACアダプターの取り付け

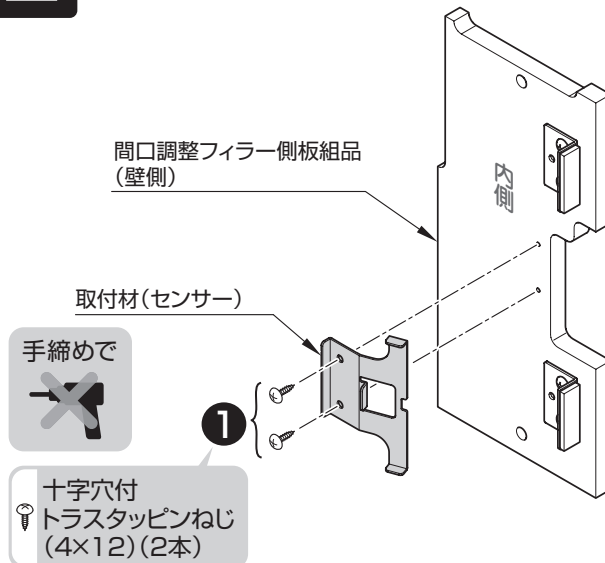


- ② ACアダプターを結束バンドで確実に固定する
※結束バンドで固定後、さらに締め付けてください。



- ③ 余った結束バンドを切る

2 センサーの取り付け

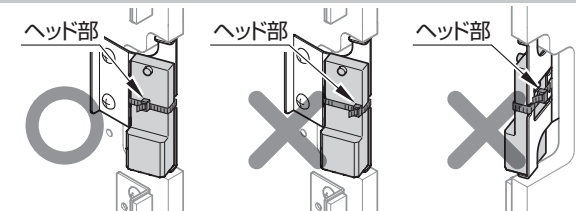


- ② センサーを結束バンドで確実に固定する
※結束バンドで固定後、さらに締め付けてください。

注意

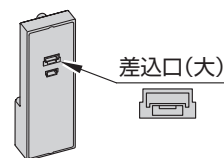
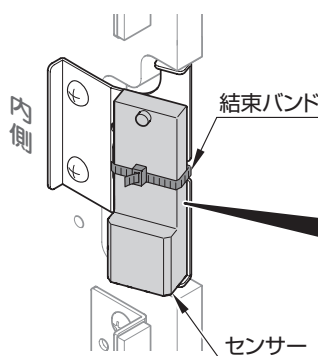
結束バンドのヘッド部分の位置に注意

結束バンドのヘッド部分が扉や壁と干渉し、センサーが正常に動作しないおそれがあります。



注意

センサーの差込口(大)を使用するため、結束バンドで覆わないこと

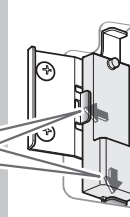


注意

センサーと取付材(センサー)が接触していること

センサーが浮いているとセンサーが正常に動作しないおそれがあります。

押し当てる



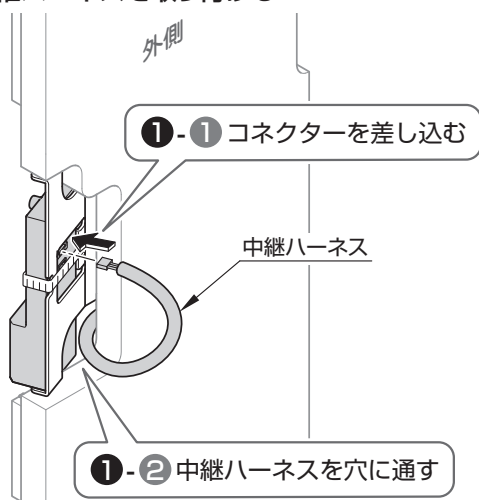
- ③ 余った結束バンドを切る

足元照明ありの場合

※図はMサイズの場合

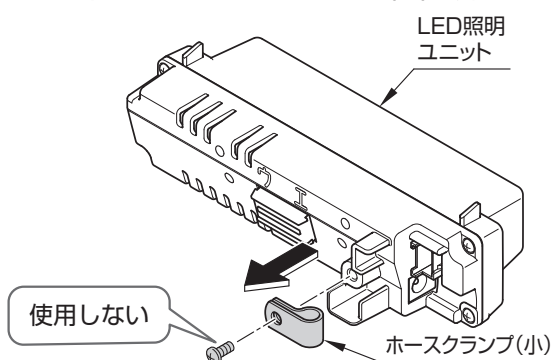
3 中継ハーネスの取り付け

① 中継ハーネスを取り付ける



② 中継ハーネスをクランプ止める

②-① LED照明ユニットからホースクランプ(小)を外す



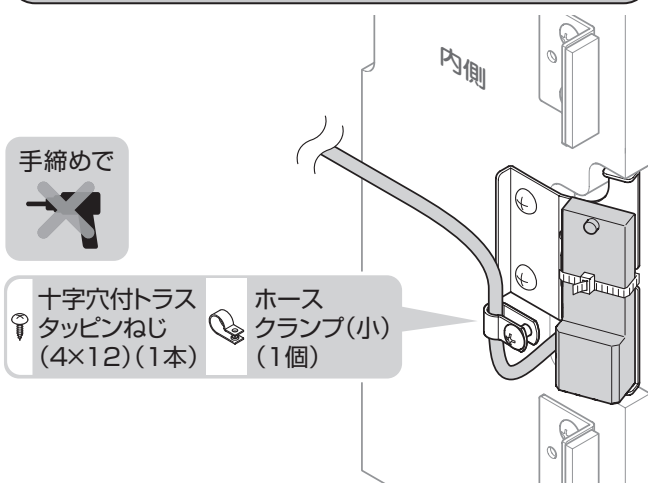
注意

LED 照明ユニットは「7. 足元照明(P.56)」の
取り付けで使用するので、保管しておくこと

②-② 中継ハーネスをクランプ止める

注意

LED 照明ユニットから外したねじは使用しない



足元照明あり/なし共通

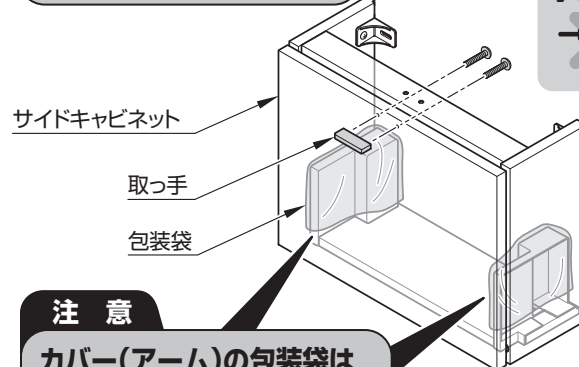
4 取っ手の取り付け

※図はMサイズの場合

注意

必ず#1ビットの
⊕ドライバーを
使用すること十字穴付トラス小ねじ
(M3×20)(2本)

手締めで



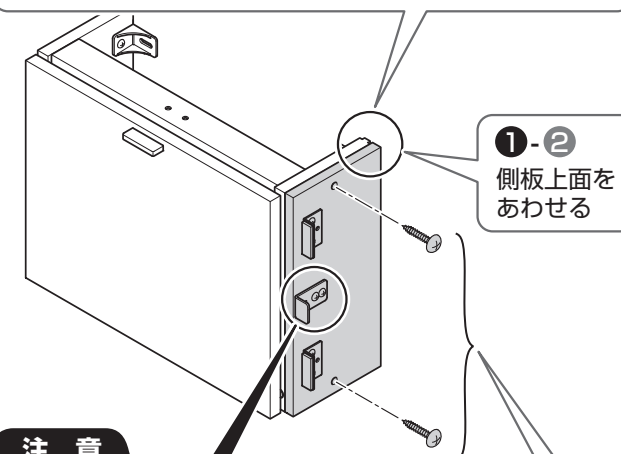
5 側板組品(キャビネット側)の取り付け

※図はMサイズ、足元照明なしの場合

① 側板の調整

①-①

側板背面をあわせる

側板
(サイドキャビネット)側板
(間口調整フィラー(固定))足元照明ありの場合
側板前面に段差が生じる

注意

取付材が付いている
方がキャビネット側

②

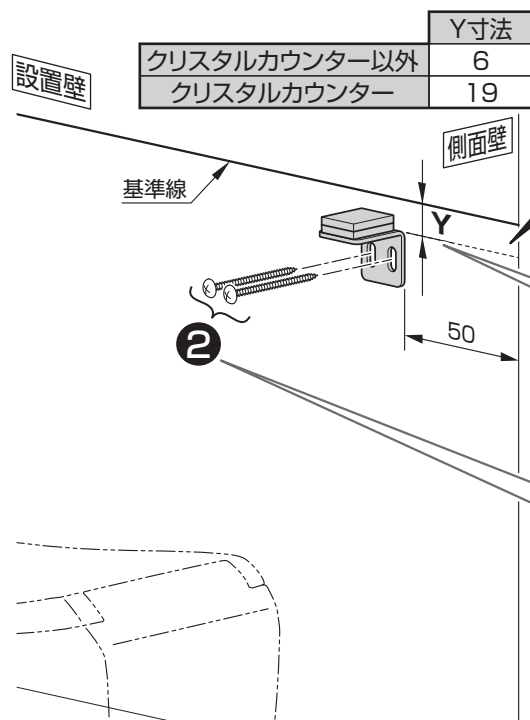
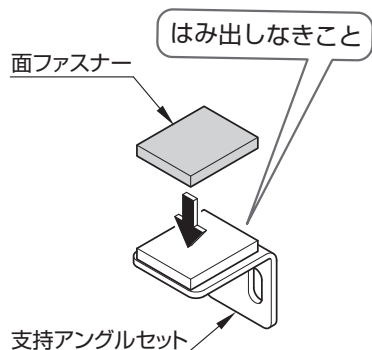
十字穴付トラス
タッピンねじ
(4×20)(2本)

手締めで



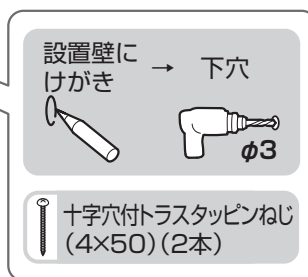
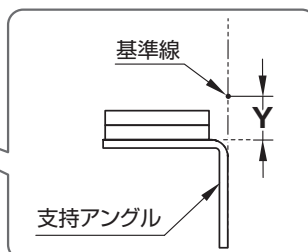
6 支持アングルセット(カウンター固定用)の取り付け

1 支持アングルセットに面ファスナーを張り合わせる



注意

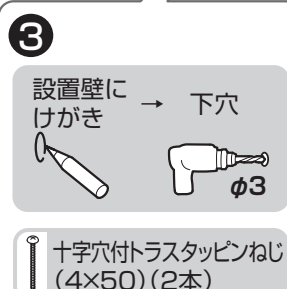
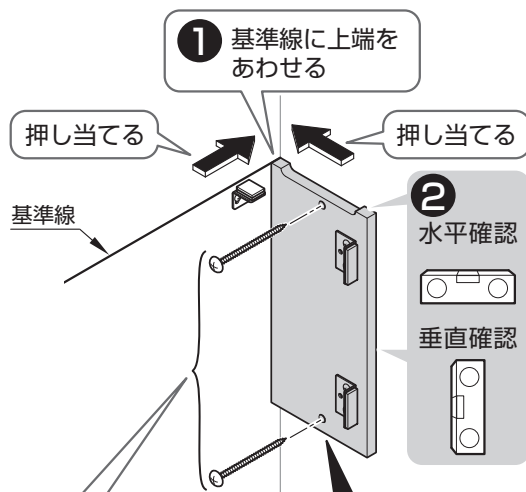
破線は、板金上面にあわせる
※面ファスナー上面にはあわせない



7 側板組品(壁側)の取り付け

※図は足元照明なしの場合

Mサイズ



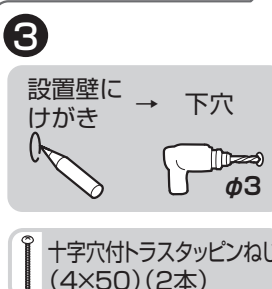
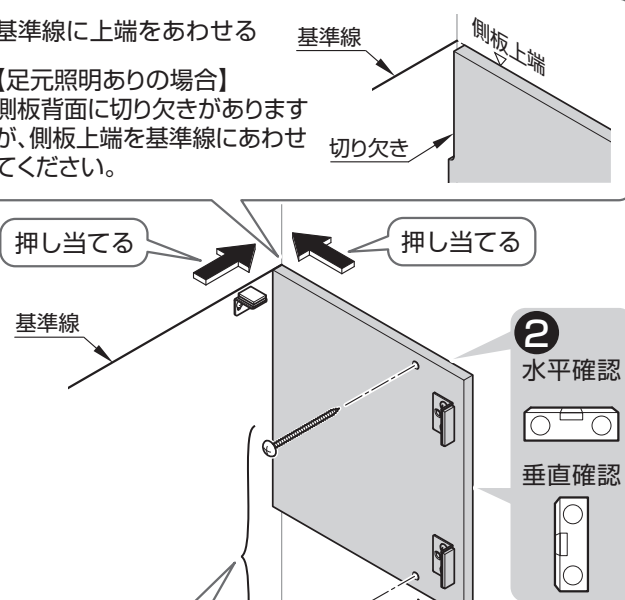
注意

木口化粧あり面が
下側

Lサイズ

1 基準線に上端をあわせる

【足元照明ありの場合】
側板背面に切り欠きがありますが、側板上端を基準線にあわせてください。



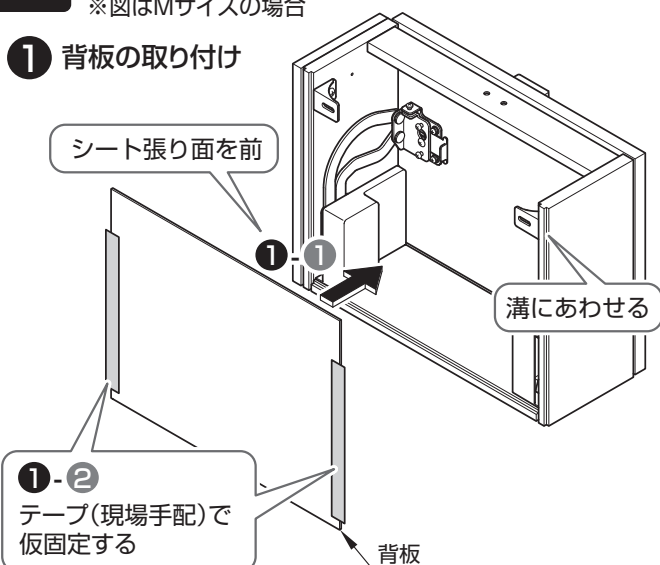
注意

木口化粧あり面が
下側

8 サイドキャビネットの取り付け

※図はMサイズの場合

1 背板の取り付け

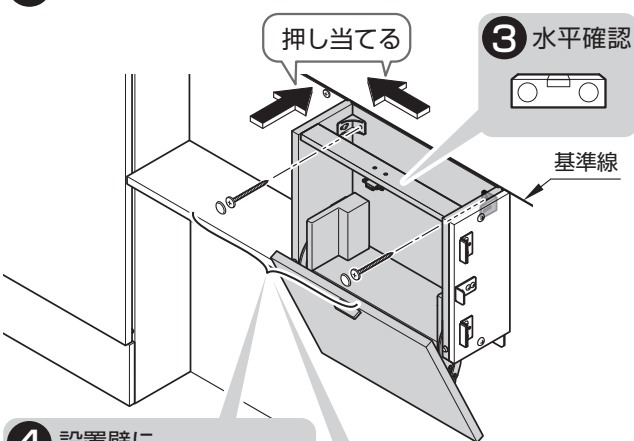


注意

側面にテープがかからないようにする



2 基準線にキャビネット上端をあわせる



4 設置壁にけがき



5 十字穴付低頭タッピンねじ (4.5×50) (2本) キャップ付

6 十字穴付トラスタッピンねじ (4×12) (1本)

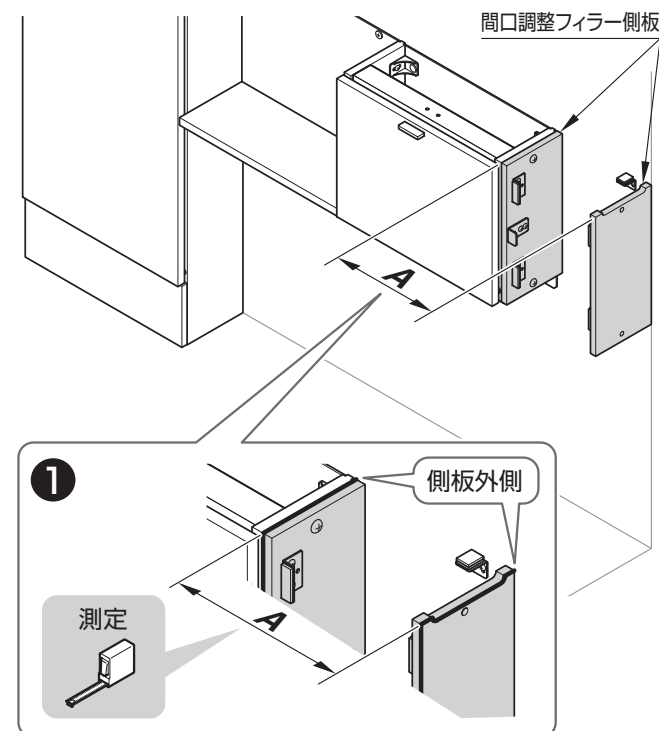
手締めで



取付材

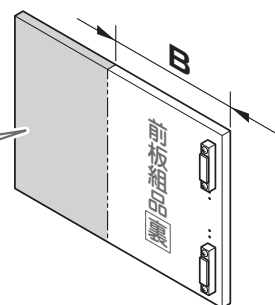
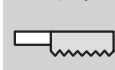
9 前板組品のカット～部品の取り付け

※図はMサイズの場合



2 面ファスナーが付いていない側

カット



測定寸法A

けがき寸法B

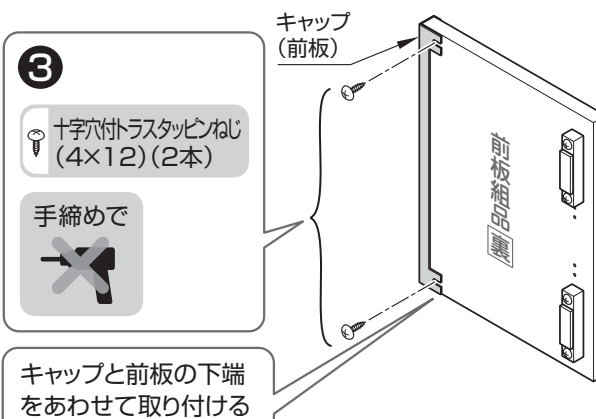
$$\text{測定寸法A} - 5\text{mm} = \text{けがき寸法B}$$

注意

・必ずB寸法を計算する

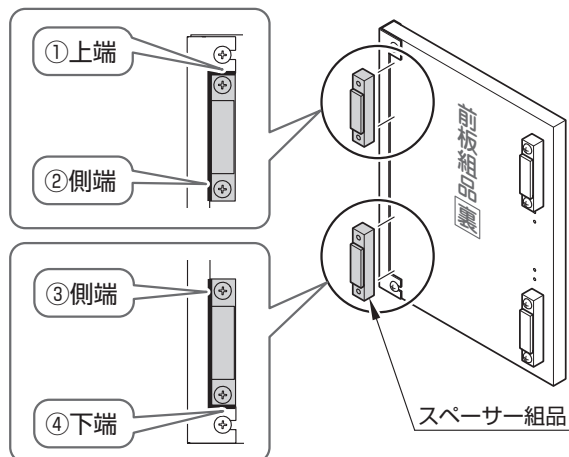
前板が取り付けできない、またはすき間があきすぎて意匠が損なわれるおそれがあります。

・表面(化粧あり)を上にしてカットする



4 スペース組品の取り付け

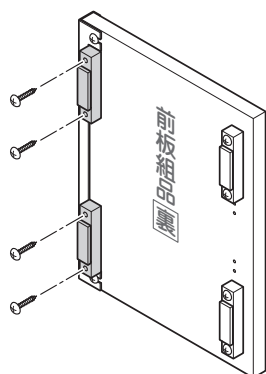
4-1 ①～④をあわせる



4-2

十字穴付トラスタッピンねじ (4×20) (4本)

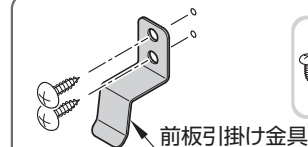
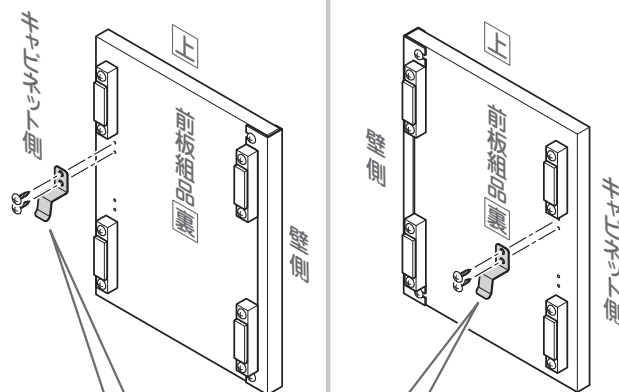
手締めで



5 前板引掛け金具の取り付け

左側に付く場合

右側に付く場合



手締めで



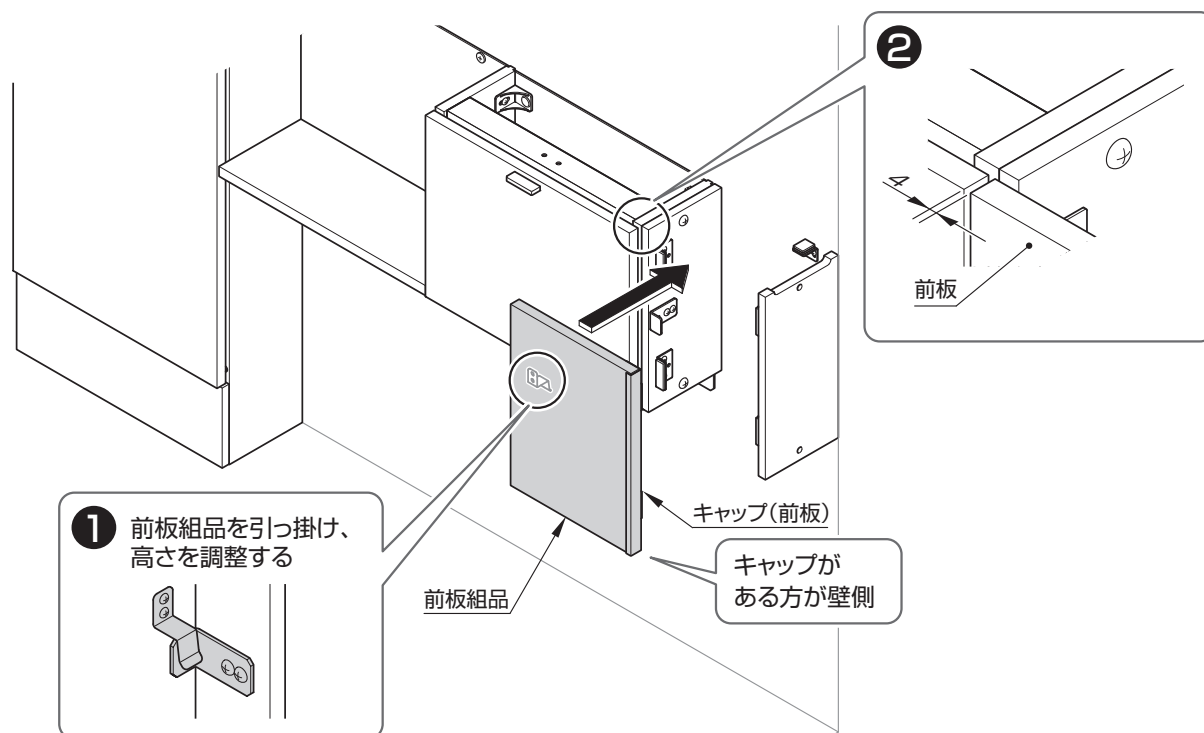
足元照明なしの場合

10

前板組品の取り付け

※図はMサイズの場合

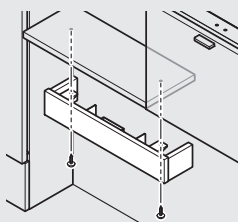
足元照明ありの場合はP.58で取り付けます



7. 足元照明

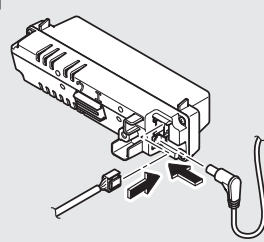
足元照明なしの場合はP.59へ

1 照明キャビネット組品の取り付け



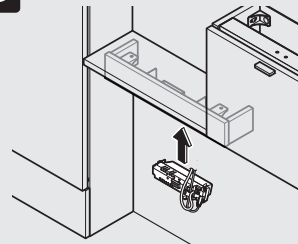
▶P.56

2 LED照明ユニットの組み立て



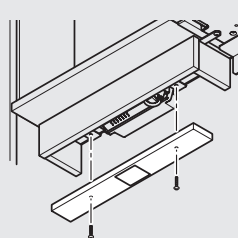
▶P.56

3 LED照明ユニットの取り付け



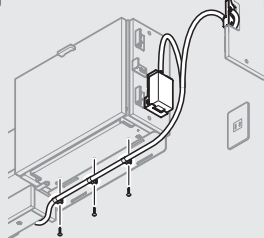
▶P.57

4 底板組品(照明)の取り付け



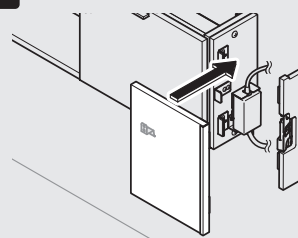
▶P.57

5 コード類の取り付け



▶P.57

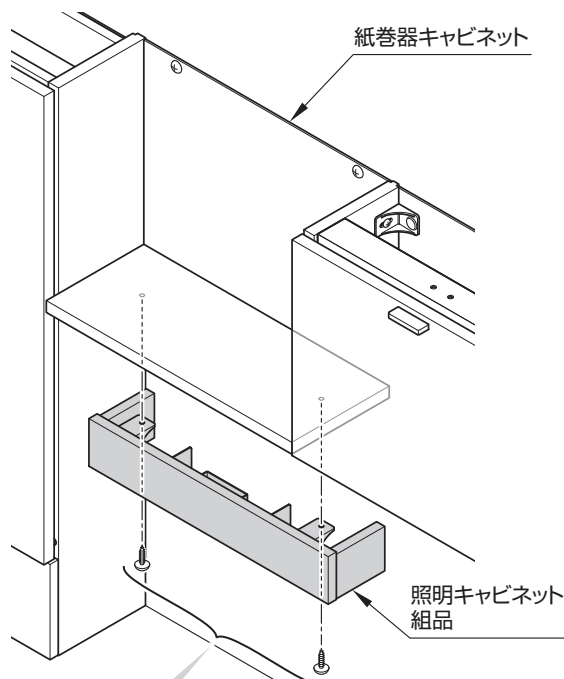
6 前板組品の取り付け



▶P.58

1 照明キャビネット組品の取り付け

※図はMサイズの場合



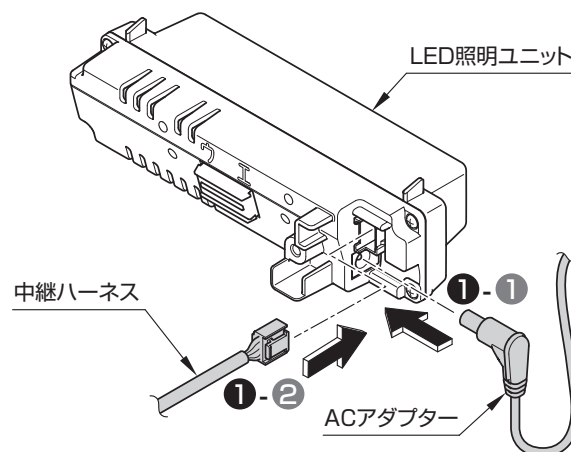
手締めで



十字穴付
トラスタッピンねじ
(4×12)(2本)

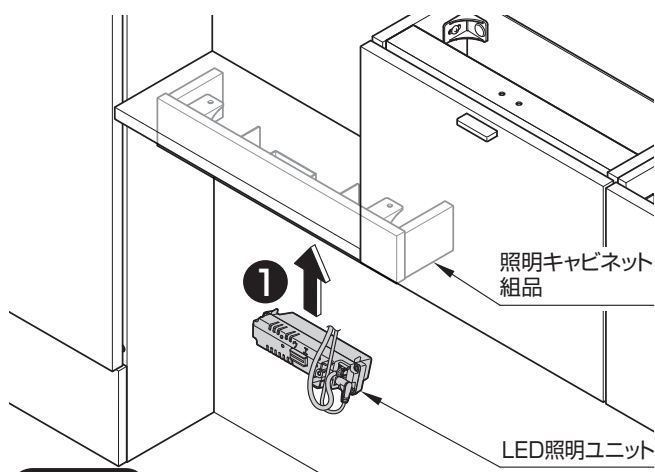
2 LED照明ユニットの組み立て

1 ACアダプターと中継ハーネスの組み付け



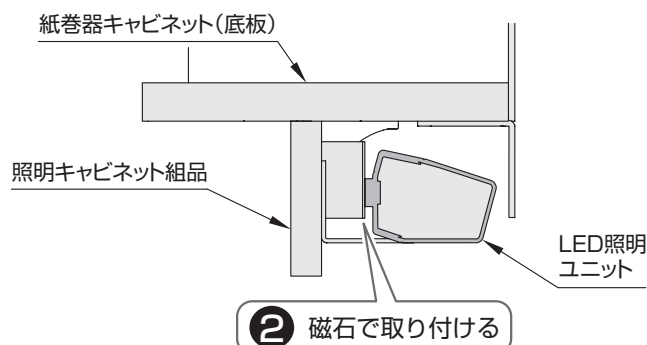
3 LED照明ユニットの取り付け

※図はMサイズの場合



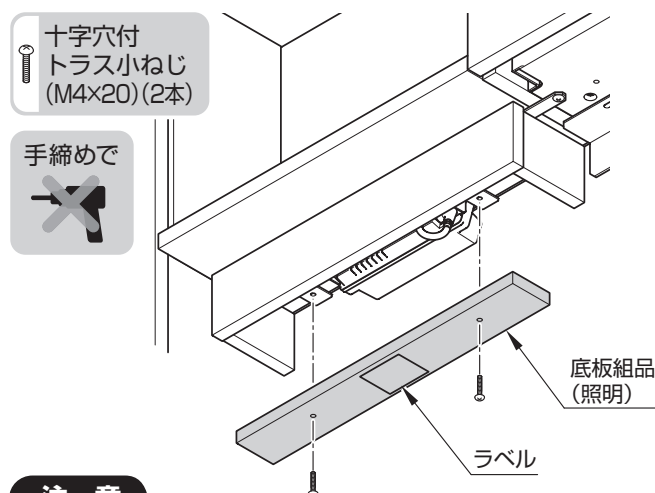
注意

取り付ける向き(上下)を確認すること



4 底板組品(照明)の取り付け

※図はMサイズの場合



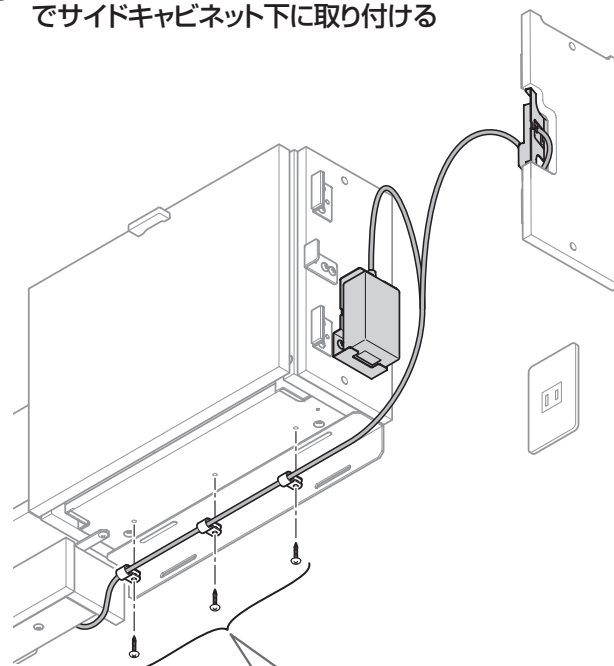
注意

コード類を挟み込まないこと

5 コード類の取り付け

※図はMサイズの場合

- 1 コード類のたるみを取りながら、ホースクランプ(小)でサイドキャビネット下に取り付ける



十字穴付トラスツピンねじ (4x12) (3本)

ホースクランプ(小) (3個)

手締めで



注意



コード類を傷つけないこと
傷ついたまま使用すると、火災や感電の原因になります。

② コード類をホースクランプ(大)で壁固定する

警告

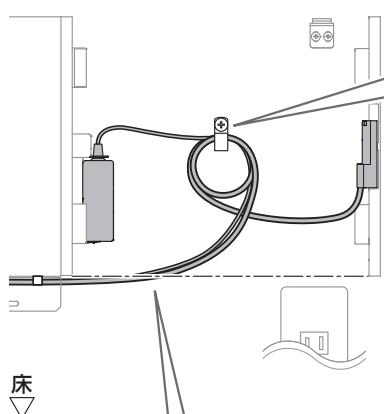


禁止

器具取付用のねじ固定部の壁裏には、
配管・配線を通さない

火災や感電の原因となります。

水濡れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。



間口調整フィラーからコードを出さないこと

②-①

下穴

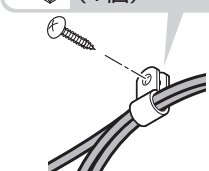


φ3

②-②

十字穴付
トラスタッピンねじ
(4×50) (1本)

ホースクランプ(大)
(1個)



③ ACアダプターの電源コードを接続しホースクランプ(大)で壁固定する

警告

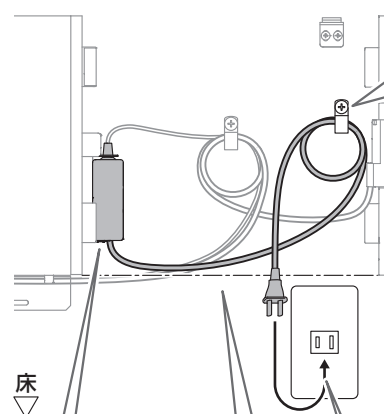


禁止

器具取付用のねじ固定部の壁裏には、
配管・配線を通さない

火災や感電の原因となります。

水濡れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。



間口調整フィラーからコードを出さないこと

③-③

下穴

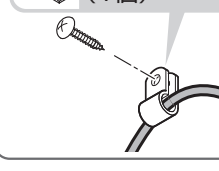


φ3

③-④

十字穴付
トラスタッピンねじ
(4×50) (1本)

ホースクランプ(大)
(1個)

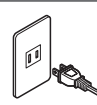


③-①

電源コードを
ACアダプターに差し込む

③-②

プラグをコンセントに差し込む



注意



必ず守る

コード類を傷つけないこと

傷ついたまま使用すると、火災や感電の原因になります。

注意



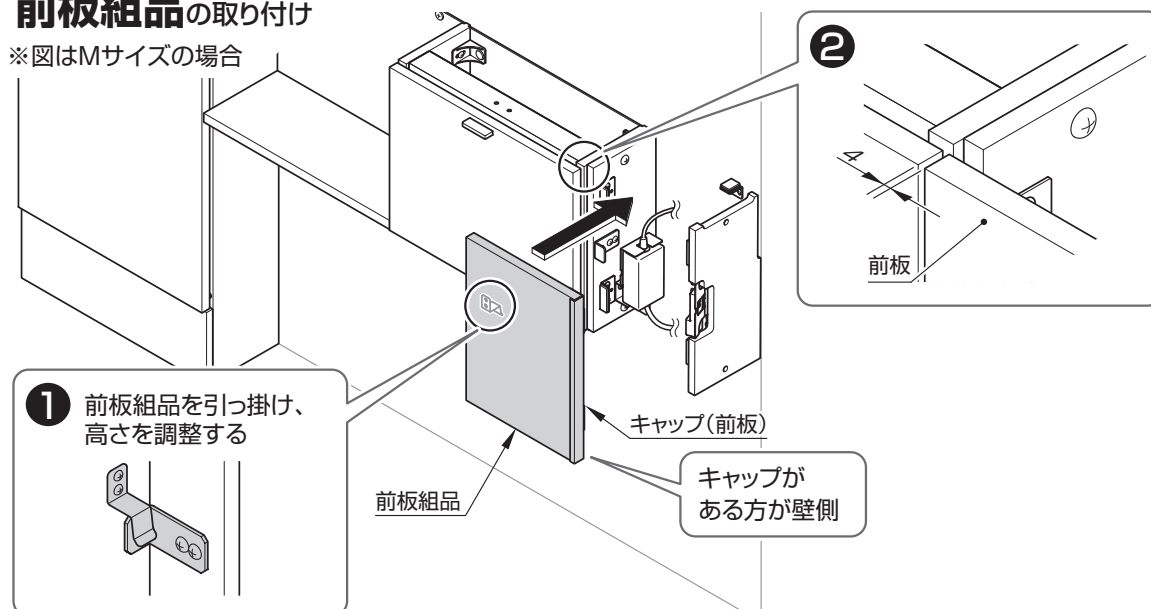
必ず守る

コード類を傷つけないこと

傷ついたまま使用すると、火災や感電の原因になります。

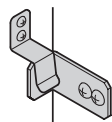
6 前板組品の取り付け

※図はMサイズの場合



①

前板組品を引っ掛け、
高さを調整する



前板組品

キャップ(前板)

キャップが
ある方が壁側

②

前板

8.カウンター

カウンターの水平について

ブラケットおよびカウンターが水平となるように、同梱のスペーサーで必ず調整してください。
壁仕上げの状態(垂直、目地、鏡面など)によって、カウンターの見ばえに影響が出ることがあります。

木質製カウンターの場合(P.59)

クリスタルカウンターの場合(P.67)

- 1 ブラケットの
けがき
- 2 ブラケットの
取り付け
- 3 アングルの
取り付け
- 4 カウンターの
本固定

マーブライトカウンターの場合(P.62)

- 1 ブラケットの
けがき
- 2 化粧線の取り付け
- 3 ブラケットの
取り付け
- 4 キャビネットの
加工
- 5 カウンターの
本固定

木質製カウンターの場合

※図はMサイズの場合

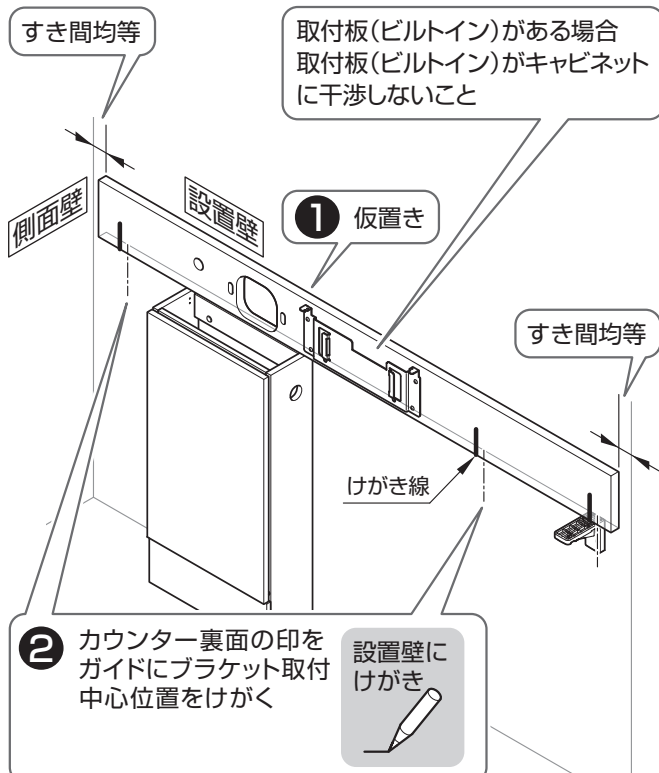
1 ブラケットのけがき

注 意

カウンターの下がキャビネットで全て埋まっている場合、ブラケットのけがきは不要です。
P.60の「キャビネットの加工」に進んでください。

1方エプロンの場合

※プランによってブラケットの位置が異なります。

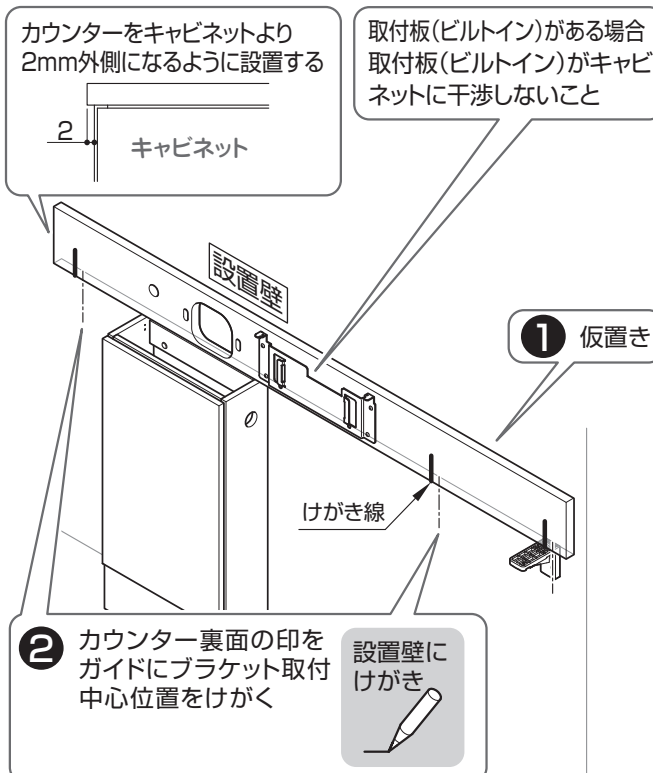


注 意

けがき線が露出しないこと

2方エプロンの場合

※プランによってブラケットの位置が異なります。



注 意

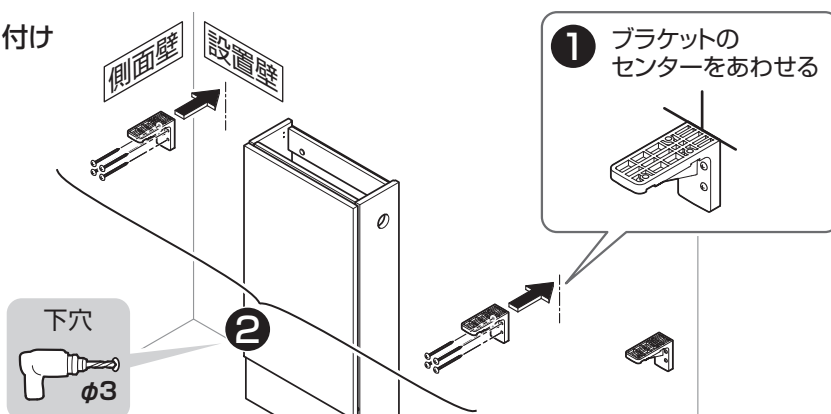
けがき線が露出しないこと

木質製カウンターの場合

※図はMサイズの場合

2 ブラケットの取り付け

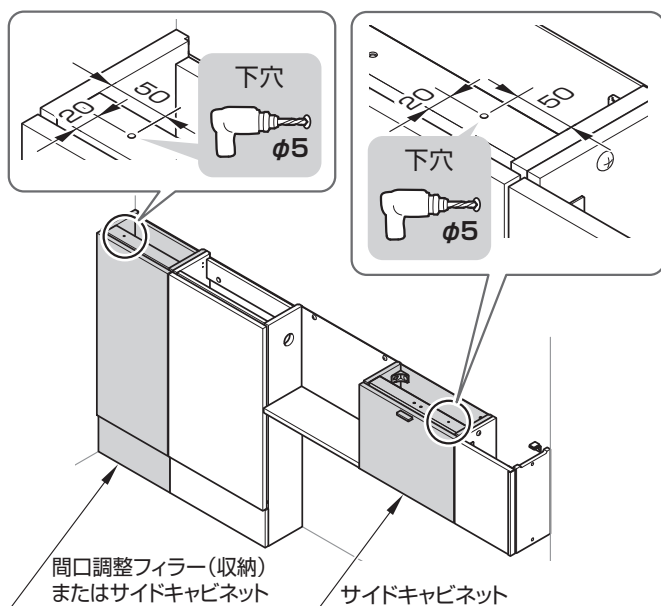
十字穴付トラスタッピンねじ
(5×50)
(ブラケット1個につき4本)



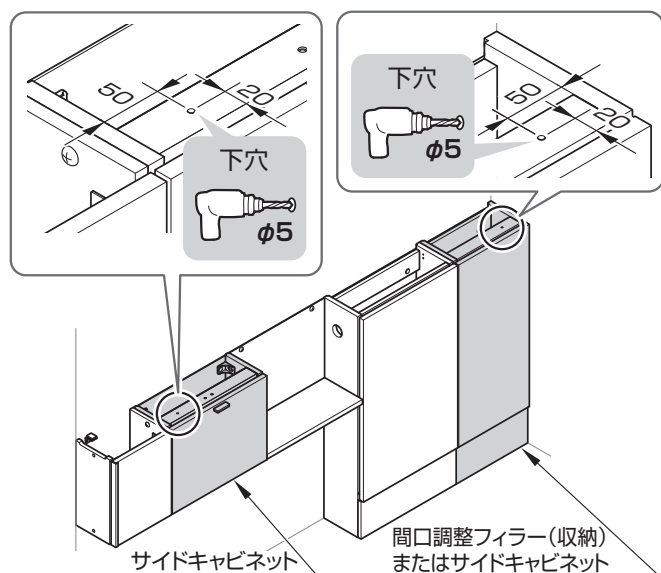
3 キャビネットの加工

1 サイドキャビネット・間口調整フィラー(収納)に穴加工をする

左勝手

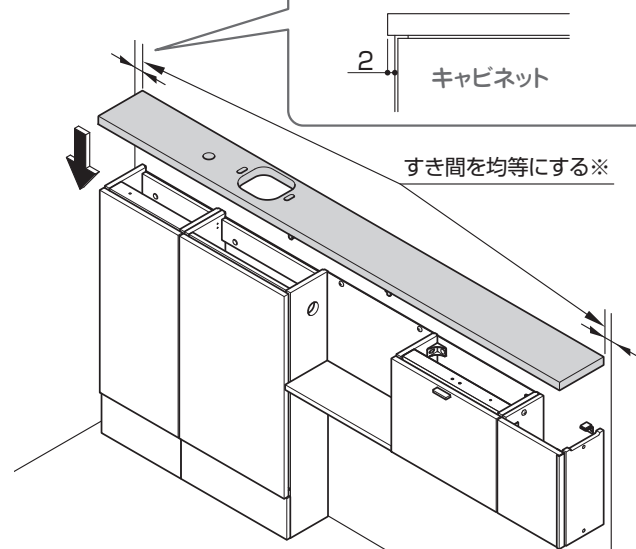


右勝手

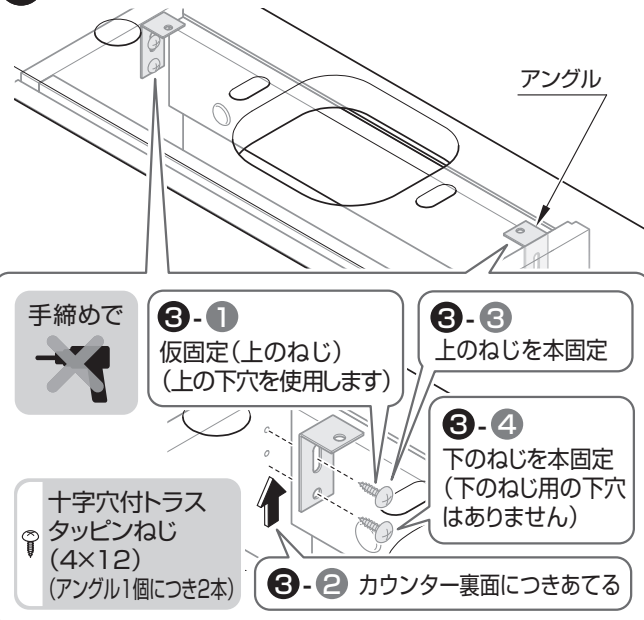


2 カウンターを載せる

※2方エプロンの場合はエプロン側のカウンターをキャビネットより2mm外側になるように設置する



3 手洗器キャビネットにアングルを取り付ける

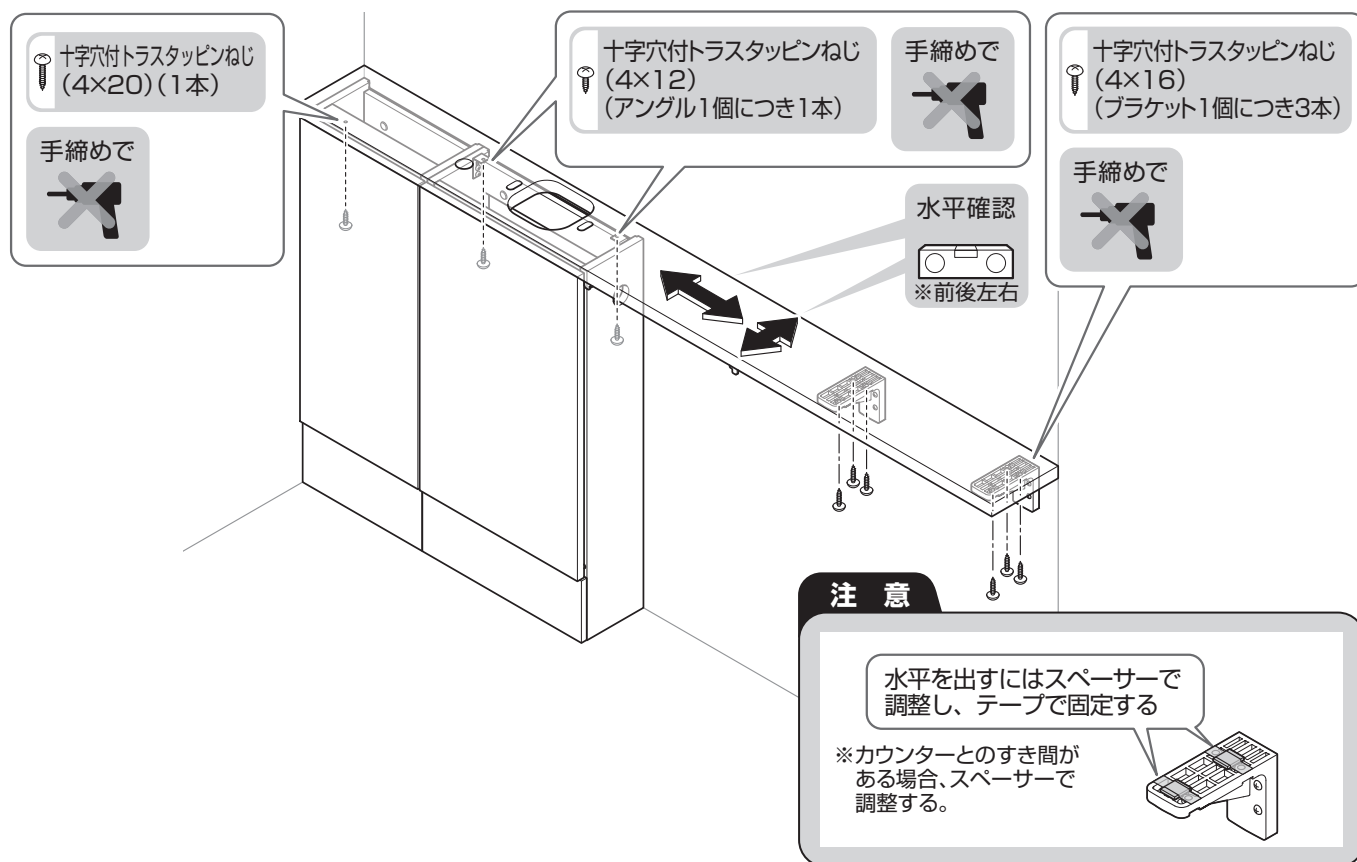


木質製カウンターの場合

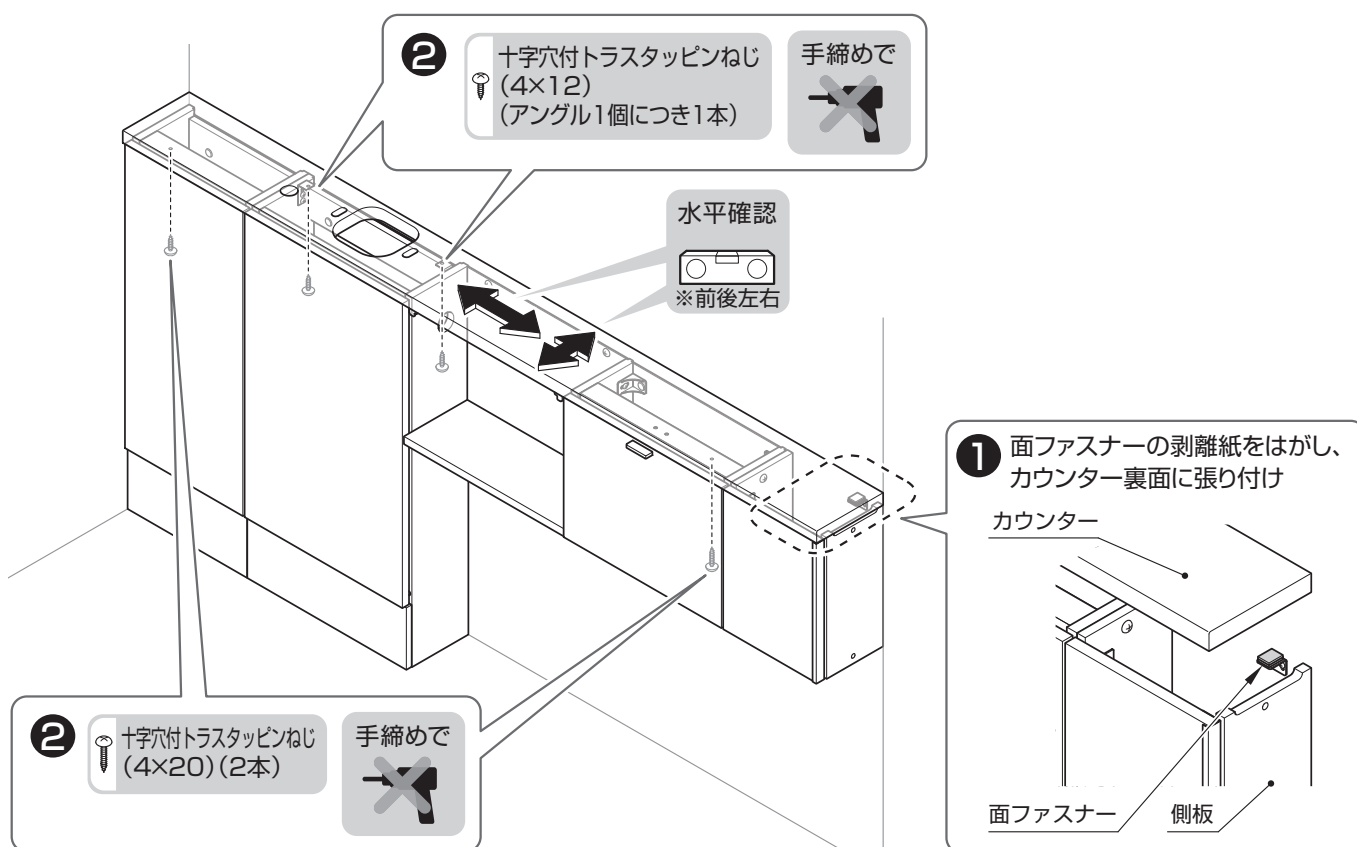
※図はMサイズの場合

4 カウンターの本固定

ブラケットがある場合



間口調整フィラー(固定)がつく場合



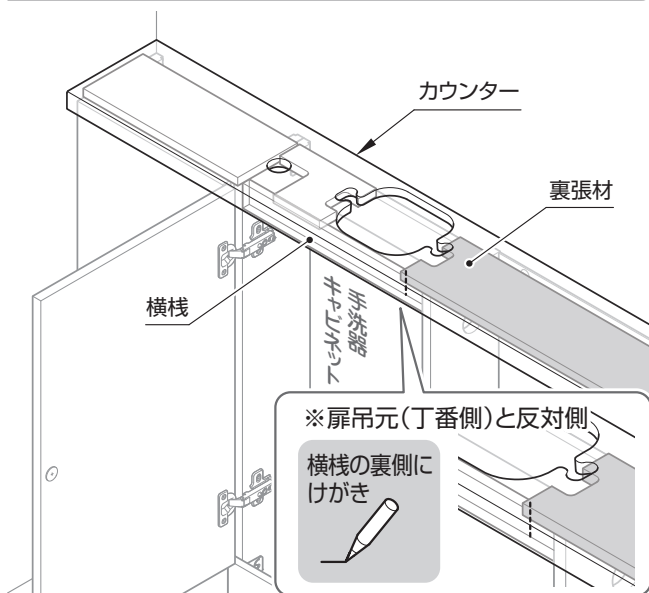
マーブライトカウンターの場合

2 化粧縁の取り付け

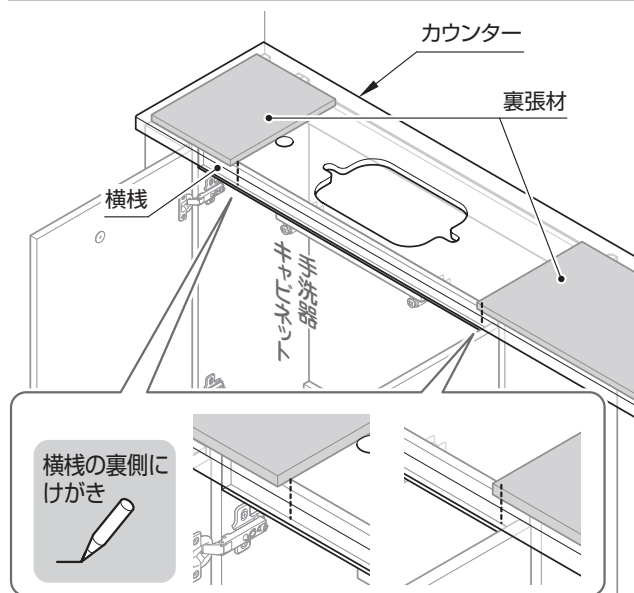
※手洗器なしの場合、化粧縁の取り付けは不要です。

① 化粧縁張り付け位置をけがく (カウンターの左右の位置出しはP.62参照)

Mサイズ



Lサイズ

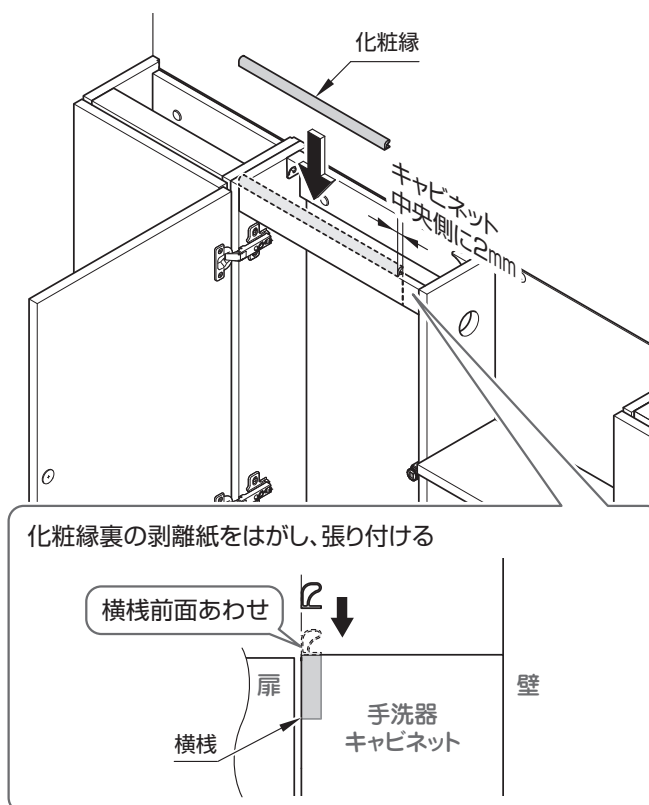


② カウンターを外し、① でけがいた位置から2mmの位置に化粧縁を張り付ける

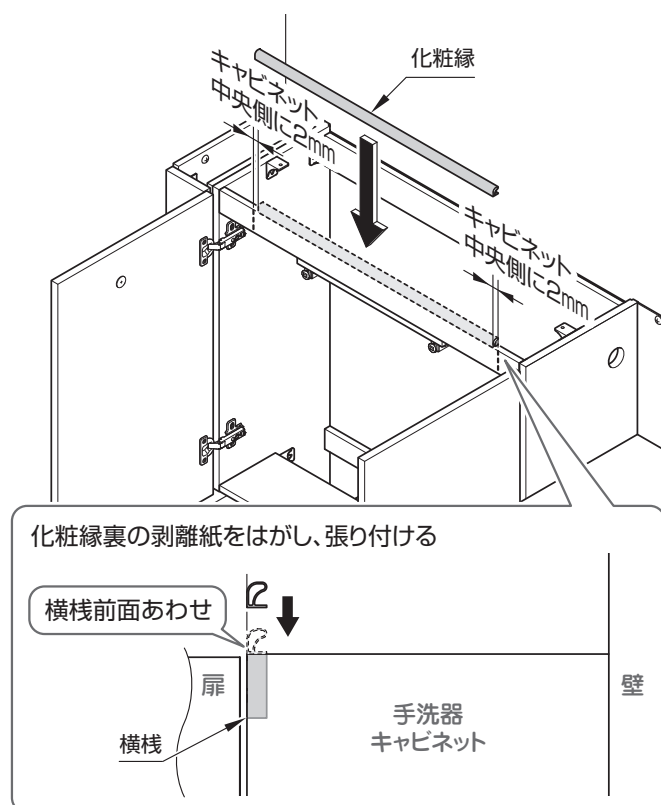
注意

カウンターとキャビネットのすき間埋めに必要な部材であるため、必ず張り付けのこと

Mサイズ



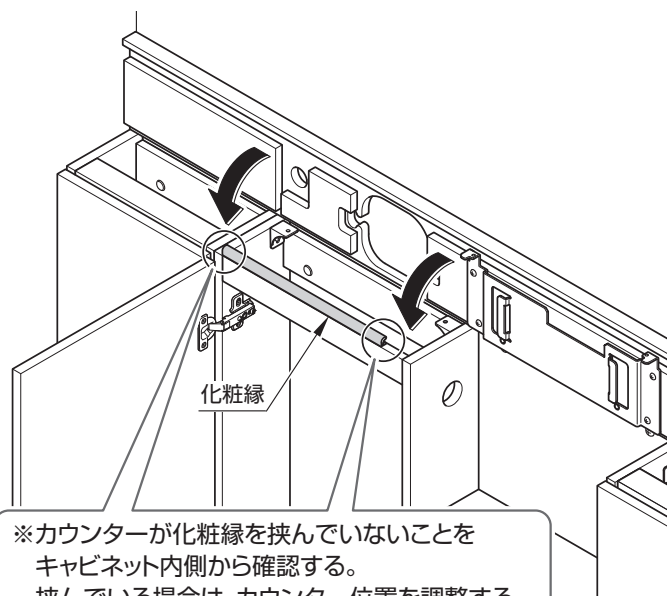
Lサイズ



マープライトカウンターの場合

※図はMサイズの場合

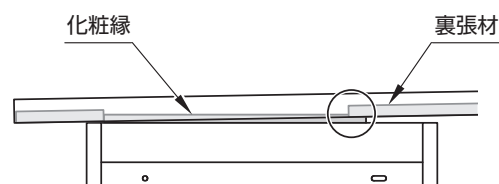
③ ①の位置にカウンターを戻す



注意

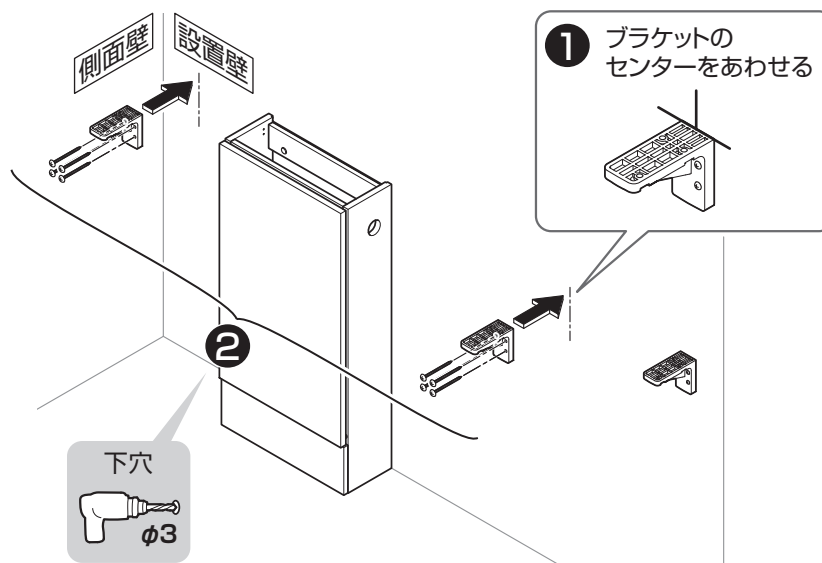
化粧縁をカウンターで挟まない

カウンターが化粧縁を挟んだままにすると、カウンターが浮き上がってしまいます。
必ず挟まないようにカウンター位置を調整してください。



③ ブラケットの取り付け

十字穴付トラスタッピンねじ
(5×50)
(ブラケット1個につき4本)



MEMO

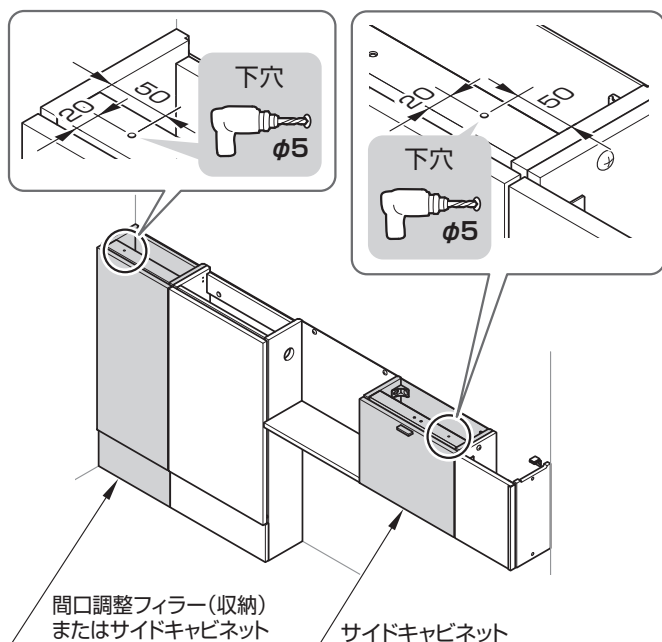
マーブライトカウンターの場合

※図はMサイズの場合

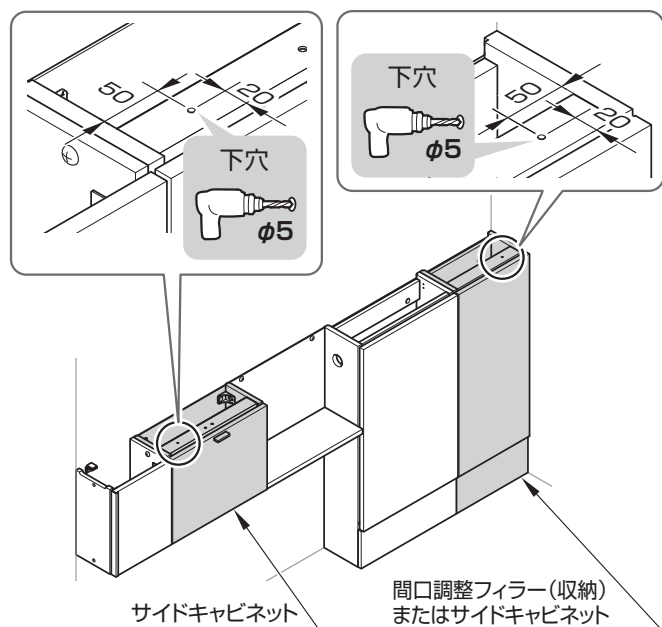
4 キャビネットの加工

① サイドキャビネット・間口調整フィラー(収納)に穴加工をする

左勝手

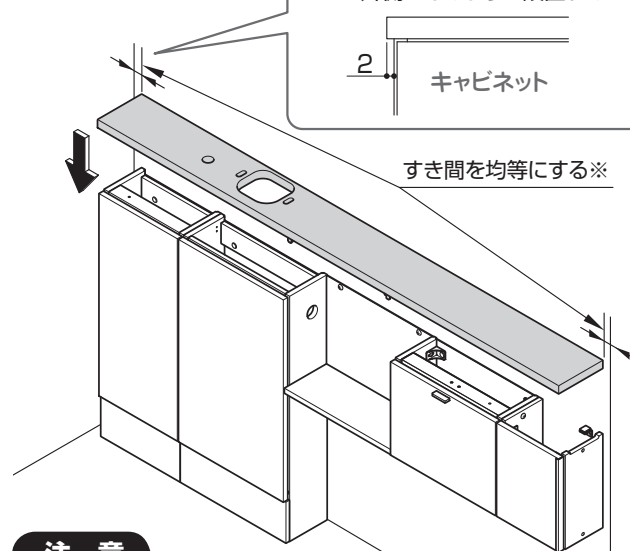


右勝手



② カウンターを載せる

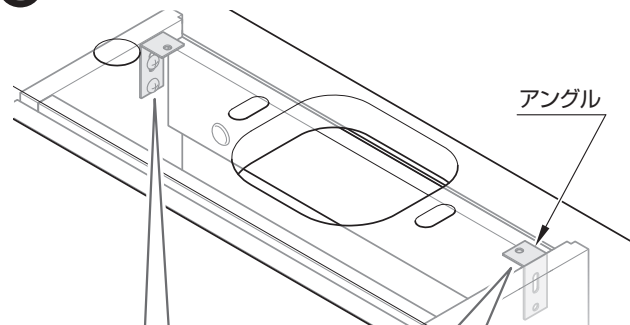
※2方エプロンの場合はエプロン側のカウンターをキャビネットより2mm外側になるように設置する



注意

化粧縁をカウンターで挟まない
(P.64参照)

③ 手洗器キャビネットにアングルを取り付ける



手締めで



③-① 仮固定(上のねじ)
(上の下穴を使用します)

③-③ 上のねじを本固定

③-④ 下のねじを本固定
(下のねじ用の下穴はありません)

十字穴付トラス
タッピンねじ
(4×12)
(アングル1個につき2本)

③-② カウンター裏面につきあてる

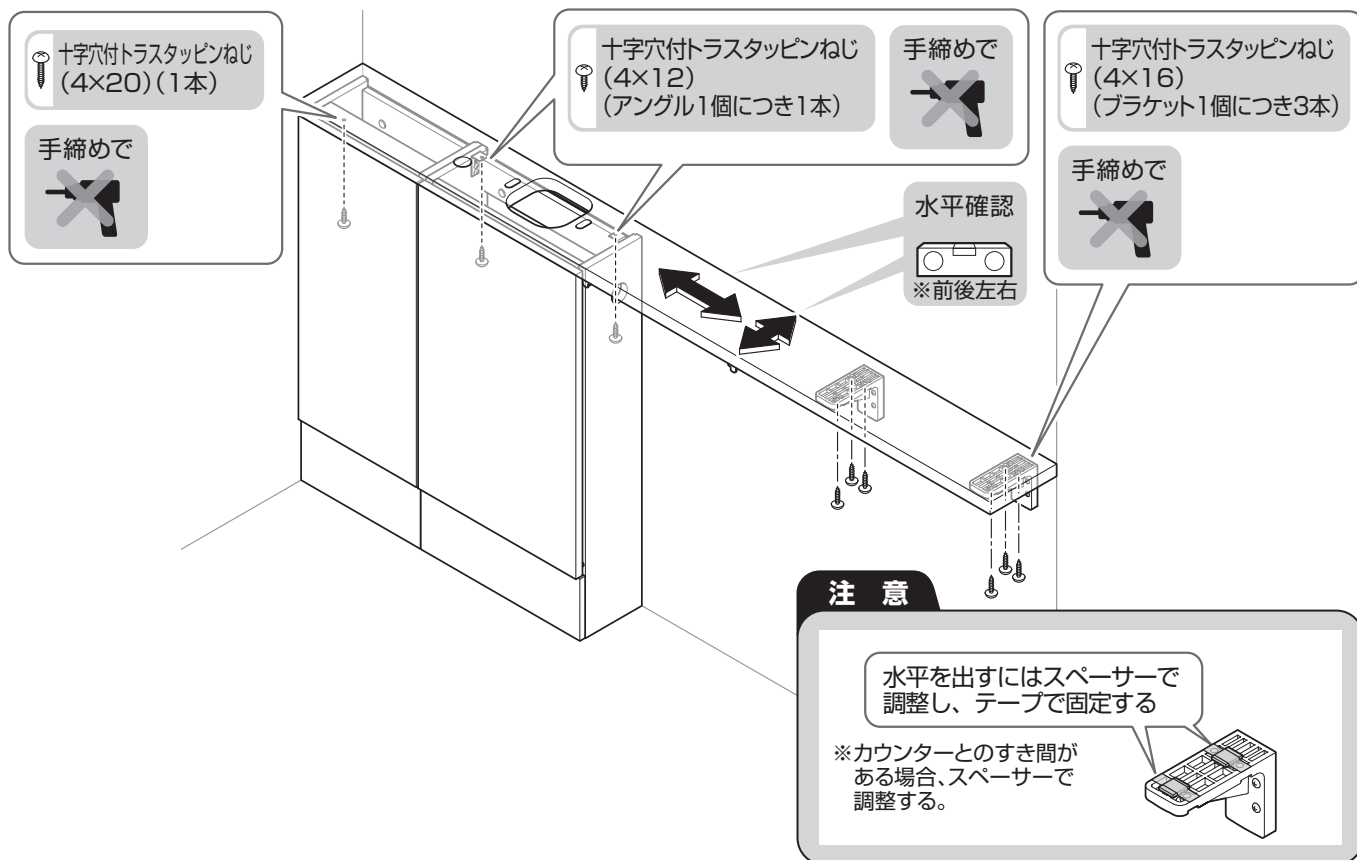
MEMO

マーブライトカウンターの場合

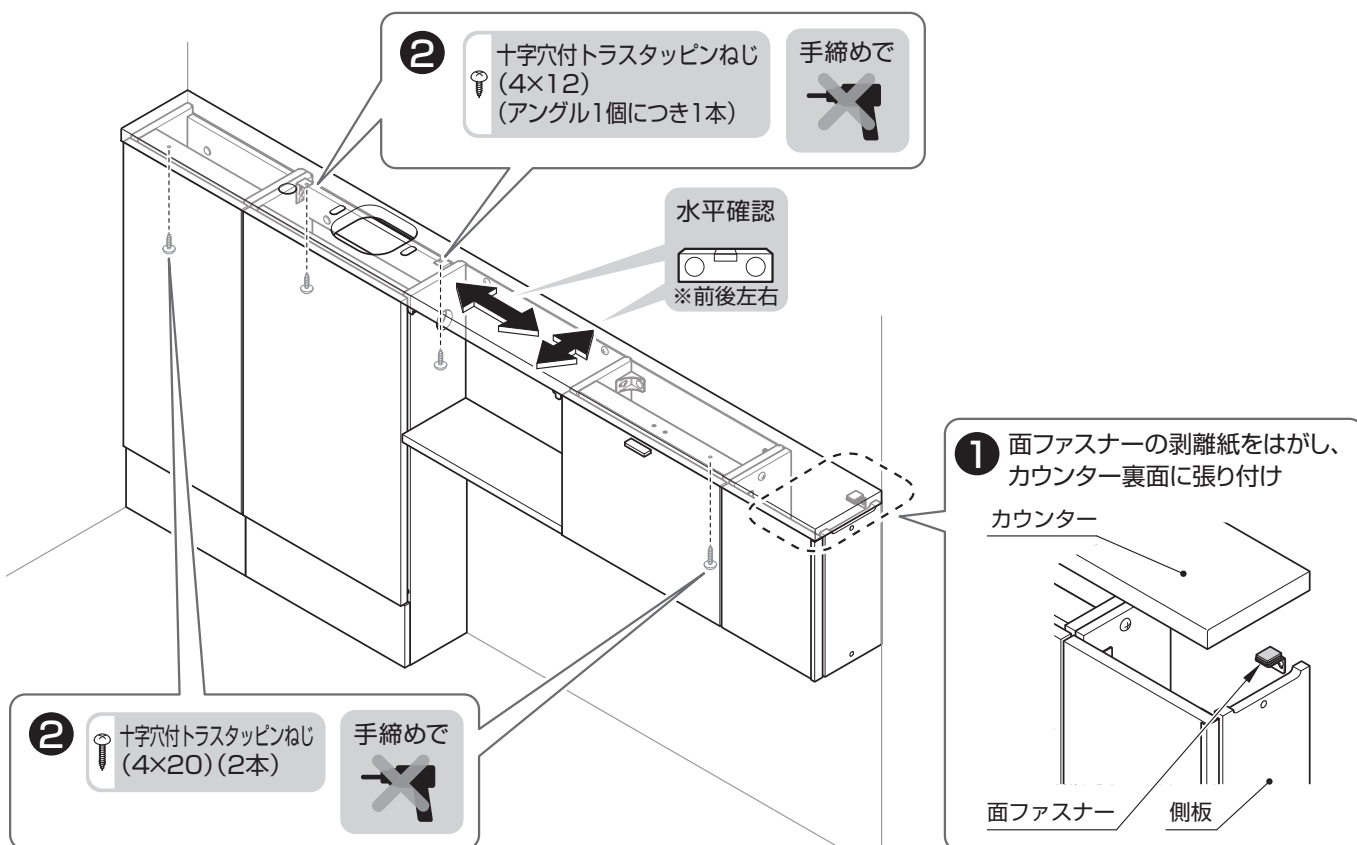
※図はMサイズの場合

5 カウンターの本固定

ブラケットがある場合



間口調整フィラー(固定)がつく場合



クリスタルカウンターの場合

※図はMサイズの場合

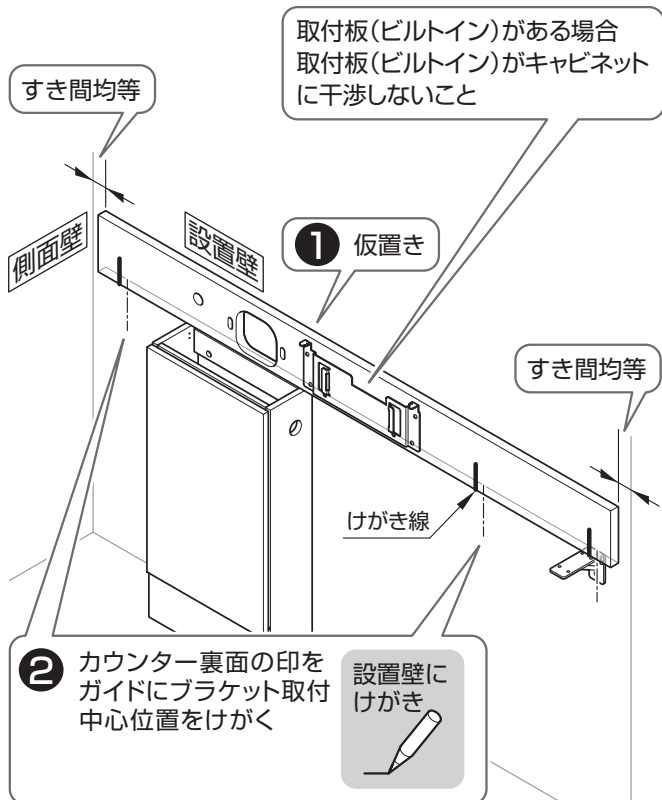
1 ブラケットのけがき

注意

カウンターの下がキャビネットで全て埋まっている場合、ブラケットのけがきは不要です。
P.68の「キャビネットの加工」に進んでください。

1方エプロンの場合

※プランによってブラケットの位置が異なります。

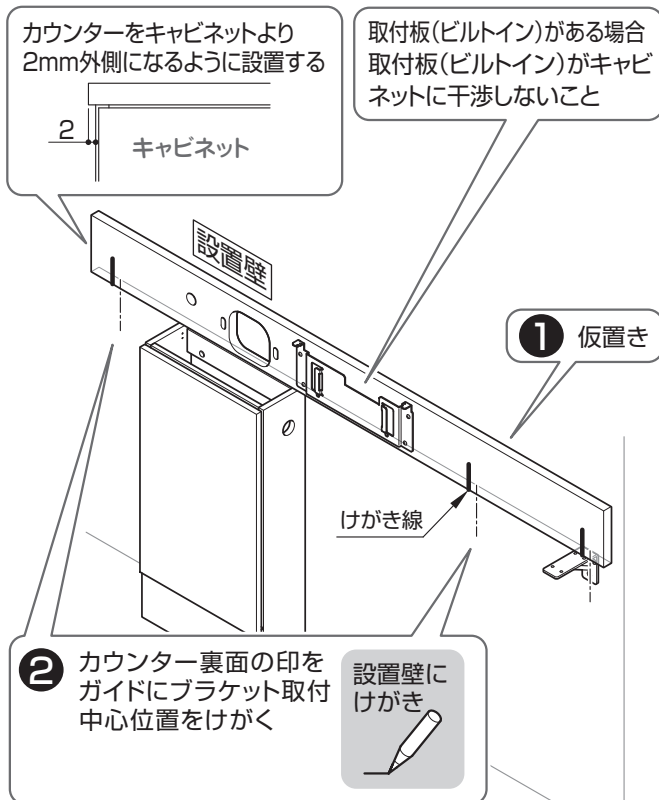


注意

けがき線が露出しないこと

2方エプロンの場合

※プランによってブラケットの位置が異なります。



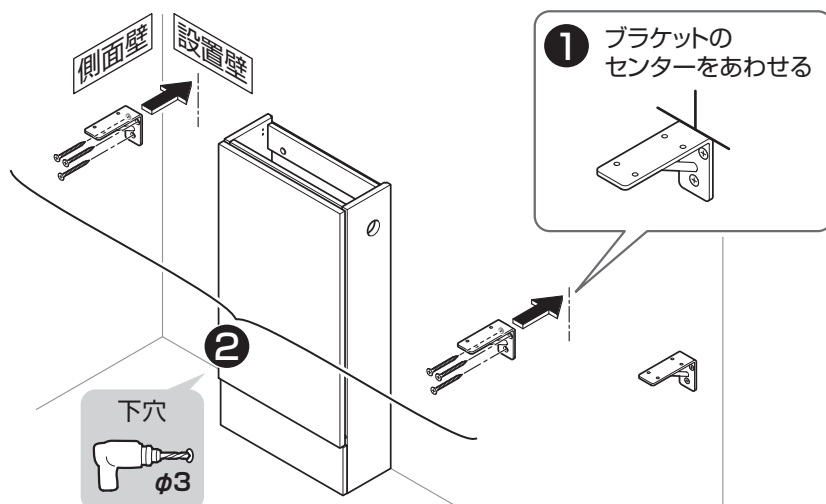
注意

けがき線が露出しないこと

2 ブラケットの取り付け

※プランによってブラケットの位置が異なります。

十字穴付皿タッピンねじ
(5×50)
(ブラケット1個につき3本)



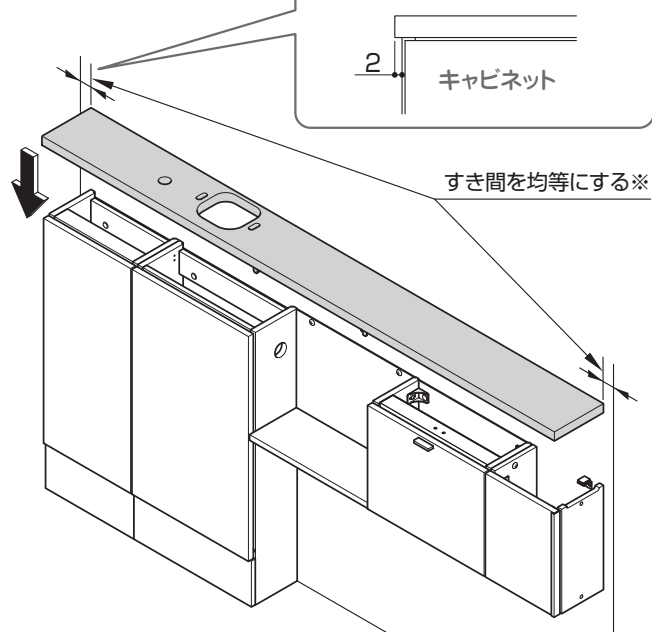
クリスタルカウンターの場合

※図はMサイズの場合

3 アングルの取り付け

① カウンターを載せる

※2方エプロンの場合はエプロン側のカウンターをキャビネットより2mm外側になるように設置する



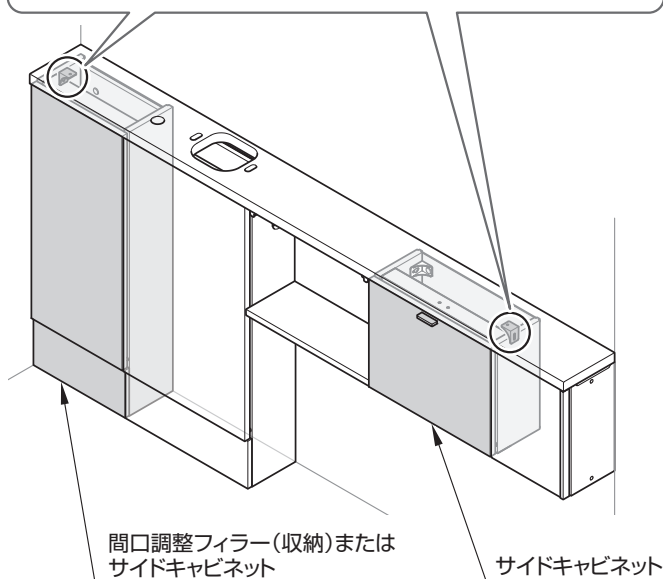
② サイドキャビネット・間口調整フィラー(収納)にアングルを取り付ける

十字穴付トラス
タッピンねじ
(4×12)
(アングル1個につき1本)

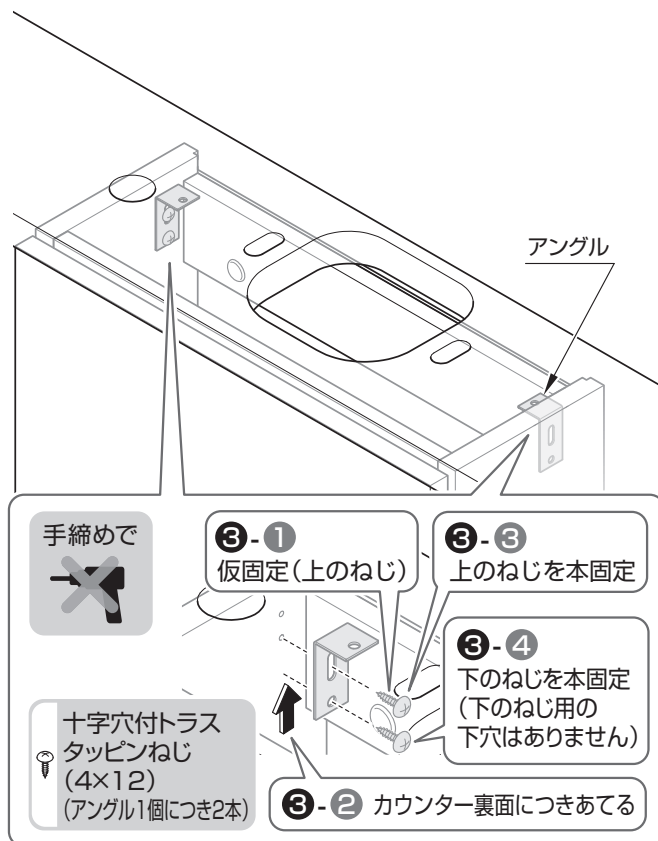
手締めで

カウンターにアングルを
押し当てるアングルの色は
キャビネットの
内面色にあわせる

アングル



③ 手洗器キャビネットにアングルを取り付ける

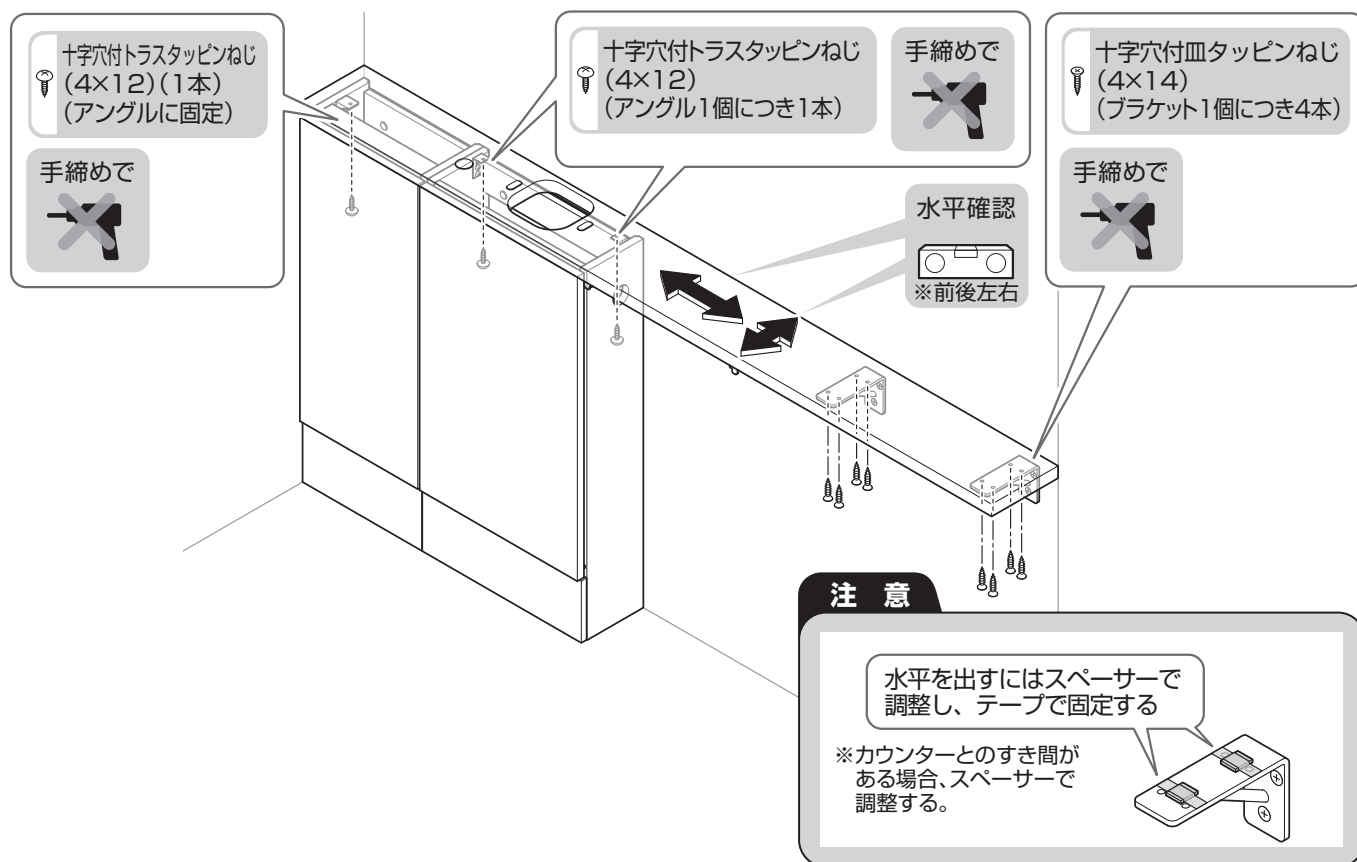


クリスタルカウンターの場合

※図はMサイズの場合

4 カウンターの本固定

ブラケットがある場合



間口調整フィラー(固定)がつく場合

